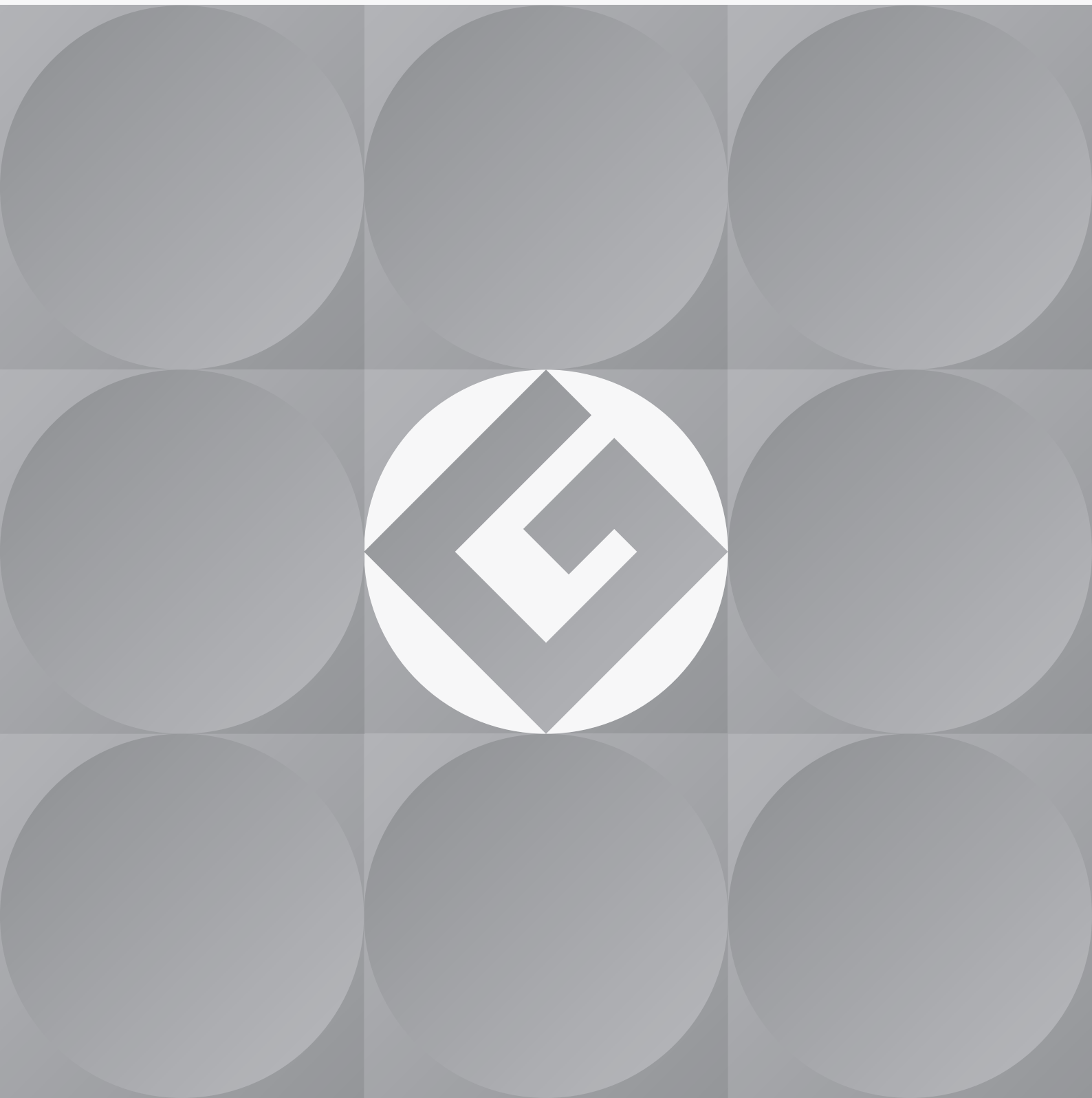


# GOOD DESIGN AWARD 2022

グッドデザイン賞  
二次審査の手引き



# 年間スケジュール

※ JST= 日本時間

応募	4月1日(金)	応募受付開始
	5月25日(水) 13:00 JST	応募受付締切・応募確認書のアップロード締切
一次審査	6月3日(金)～6月26日(日)	一次審査期間
	6月27日(月)	一次審査結果通知
二次審査	6月27日(月)～7月4日(月) 13:00 JST	二次審査展示情報の登録
	7月5日(火)～8月18日(木)	二次審査期間
	8月1日(月)	二次審査 搬入日 会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
	8月2日(火)～4日(木)	二次審査会
	8月5日(金)	二次審査 搬出日
	8月19日(金)	二次審査結果通知
	8月19日(金)～26日(金) 13:00 JST	公開情報(受賞発表・表彰状・受賞年鑑)の登録
	9月12日(月)	応募同意書の提出締切 ※該当者のみ
	9月16日(金)	グッドデザイン・ベスト100プレゼンテーション審査、特別賞審査会
受賞発表	10月7日(金)	受賞発表(グッドデザイン賞、グッドデザイン・ベスト100、グッドフォーカス賞、グッドデザイン金賞、グッドデザイン大賞候補(ファイナリスト))
	10月7日(金)～11月6日(日)	受賞PR期間
	10月7日(金)～11月6日(日)	グッドデザイン・ベスト100展 会場：東京ミッドタウン
	11月1日(火)	受賞祝賀会、大賞選出会、大賞発表
	2023年3月	受賞年鑑発刊

※上記のスケジュールは変更になる場合があります。変更のお知らせはグッドデザイン賞公式ウェブサイト等にて行います。

## 目 次

01 二次審査について	2
02 展示いただく内容について	5
03 二次審査情報登録 [展示スペース・設置方法など]	8
参考 展示スペースと注意事項	12
04 AI パネル/A3 資料 制作代行サービスについて	14
参考 展示についてよくある質問と回答	16
参考 二次審査情報登録画面	17
05 搬入・搬出	18
06 展示物及び会場の管理	23
07 注意事項	24
08 各種申請方法	32
搬入出代行サービスのご案内	40
参考 二次審査後の流れ	49

## 二次審査について

グッドデザイン賞では、応募時に提供された情報を元に一次審査を実施し、一次審査を通過したものについて、さらに現物を提出いただき、情報と現物を照合しながら確認をしていく二次審査（現品審査）を実施しています。

二次審査会では、審査委員が提出いただいた現物を一つずつ手に取り、応募情報を再度確認しながら、通電できるものは通電してその作動状況を確認し、時には自身で身につけてみたり、実際に使って試してみたりする体験を通して審査を進めていきます。現物がないものについては、代替品としてのパネルや資料をじっくりと読み込みます。また審査委員会の要望があった場合は、更に詳細な情報をお聞きするヒアリング審査も実施します（該当者のみ）。これらのプロセスを経て、審査委員は専門領域ごとのグループである「審査ユニット」で集まり、応募対象一つ一つについて、様々な視点から評価をし、ディスカッションを重ね、最終的には各審査ユニットの合議によって二次審査結果を決めます。

一次審査を通過した応募者の皆様におかれましては、ご自身のデザインを最良の状態でご審査委員の方々に見ていただくため、以降に詳細を述べます手順に従って現品をご準備くださいますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

公益財団法人日本デザイン振興会  
グッドデザイン賞事務局



二次審査会風景

## 2022年度グッドデザイン賞 二次審査会実施概要

会場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場） ホールB・C・D

搬入：8月1日（月）10:30～17:00

応募対象（展示物）が車輛で、事務局が指定した場合にのみ17:00-18:00に搬入してください。該当者以外の入場はできません。

審査：8月2日（火）～4日（木）※非公開/応募者の入場不可

搬出：8月5日（金）10:00～17:00

応募対象（展示物）が車輛で、事務局が指定した場合にのみ9:00-10:00に搬出してください。該当者以外の入場はできません。

※上記の時間内に、必ず応募対象の搬入出を完了してください。時間の延長・別日への変更は一切できません。

時間内に搬入・搬出が行われなかったものは審査の対象になりません。応募は失格となります。

この場合でも、応募要領に基づき費用は請求します。

※応募対象を審査会場宛に直送することはできません。

※会場内の密集を防ぐため、あらかじめ搬入出の時間帯を指定し、エントリーサイト・アカウントアドレス宛に通知します。

※会場内の見学や撮影はできません。搬入出作業後は、速やかにご退場ください。

※未発表審査を希望する場合は搬入出日時を別途ご連絡いたします。

**【お問合せ先】** ※搬入出代行サービスのお問合せ先は、P40以降をご覧ください。

公益財団法人 日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局

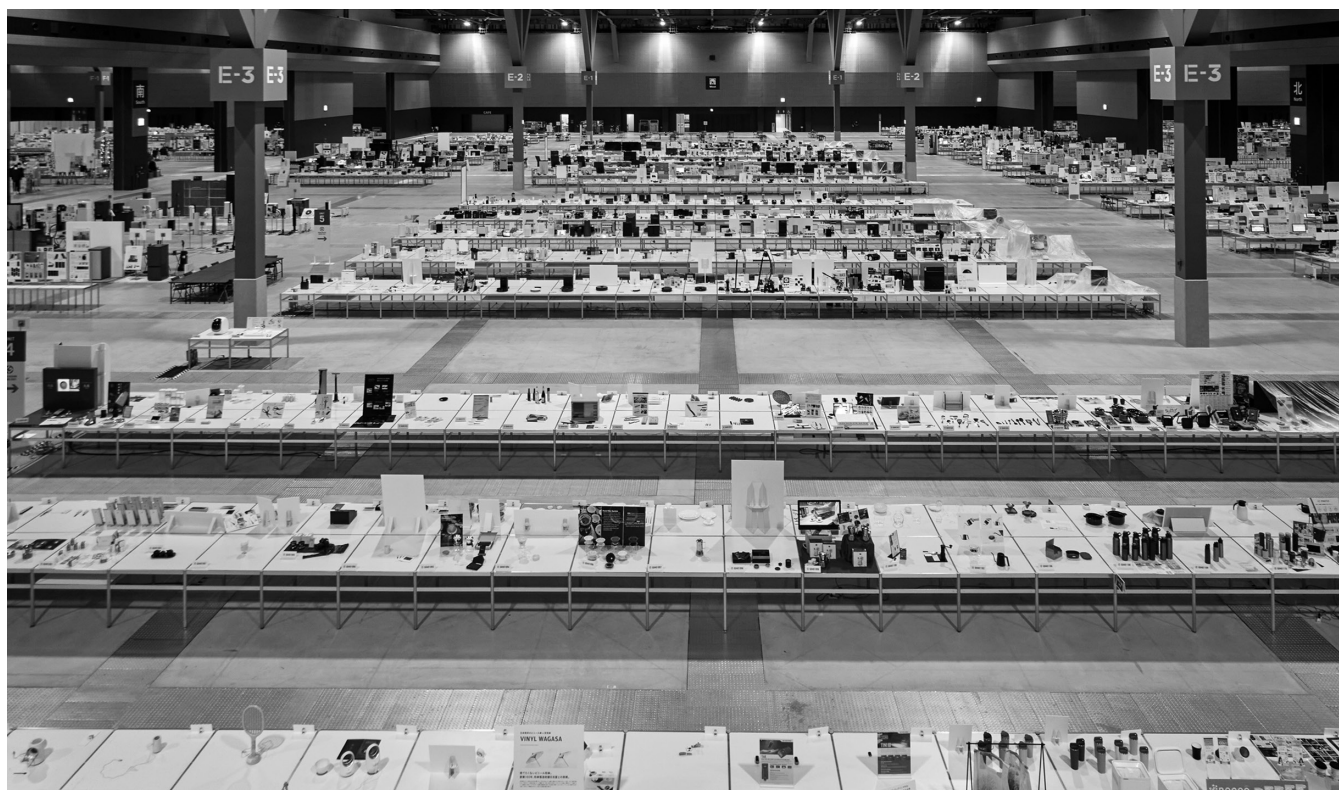
E-mail : [info@help.g-mark.org](mailto:info@help.g-mark.org)

平日 9:00-12:00、13:00-17:00（土日祝日休）お問い合わせはメールにて承ります。

二次審査会 会期中現地事務局 ホールC 主催者室

E-mail : [info@help.g-mark.org](mailto:info@help.g-mark.org) TEL : 0569-84-1018

電話番号のかけ間違いにご注意ください。（期間中10:00-17:00のみ）



## [二次審査全体のながれ]

一次審査を通過した対象は、二次審査に進みます。エントリーサイトにて必要な展示スペースなどを登録する「二次審査情報」の登録を行い、応募対象に合わせた展示物をご準備ください。展示物の搬入出は「応募者自身」で行うか「搬入出代行サービスの利用」により行なってください（下記のフロー参照）。

※会場に展示物を直送することはできません。搬入出日の会場には、応募者パスを着用している応募者・事務局関係者以外の入場はできません。事務局指定の搬入出代行サービス業者以外の運送業者が入場することはできません。

※搬入出代行サービスを利用する場合は、事前の申込みが必須です。

※搬入出代行サービスは、搬入もしくは搬出のどちらか一方のみの申込みはできません。

※二次審査を受けない（応募を取り下げる）場合は、7月4日（月）までにエントリーサイトの「お問い合わせ」フォームより、審査番号・応募対象名・取り下げ理由をご連絡ください。



### 未発表審査

応募対象の機密情報の安全性確保を希望する応募対象については「未発表審査」を選択することができます（別途オプション費用が発生）。選択した場合、8月2日（火）の指定時間に搬入を行い審査の上、速やかに搬出を行います。詳細は別途個別に連絡します。

※ 未発表審査を希望する場合は、搬入出代行サービスの申込はできません。

※ 未発表審査の対象は、AI パネル / A3 資料制作代行サービスの申込はできません。

# 展示いただく内容について

グッドデザイン賞二次審査では、会場に展示された応募対象を観察し、操作・体験しながら応募情報と照らし合わせ、その意義や実物の適切さを問い、審査します。二次審査に向けて、下記の分野（審査ユニット）別の指定を確認し、必須の展示物は必ず提示してください。補足資料の形式は任意とします。応募対象がどの審査ユニットであるかはエントリーサイトより確認できます。

## 1. 展示物について

### ▼ 応募対象が製品・サービス/システム・活動など（下記の指定に該当しない対象全て）

[必須]

A. 応募対象の現品

もしくは

B. 現品の代替物 (A1 縦サイズ パネル1枚)

[任意]

補足資料

申込をした小間からはみ出さなければ、補足資料の形式・数は自由。  
例：パネルや紙資料・模型・動画など

### ▼ 応募対象が建築物・土木構造物の場合（審査ユニット13、14、15、16）

[必須]

C. 建築物の概要 (A1 縦サイズ パネル1枚)

D. 詳細資料 (A3 横サイズ ファイル 10 ページ以内)

[任意]

補足資料

D. 詳細資料は、二次審査会以降も審査に使用するため返却しません。審査期間終了後(9月下旬予定)に溶解処分します。

### ▼ 応募対象が建築構法・工法の場合（審査ユニット13、16）

[必須]

E. 構法・工法の概要 (A1 縦サイズ パネル1枚)

[任意]

補足資料

### ▼ 応募対象が住宅関連のサービス、システムの場合（審査ユニット13、14）

[必須]

F. 住宅関連サービス・システムの概要  
(A1 縦サイズ パネル1枚)

[任意]

補足資料

#### A. 応募対象の現品

- ・ 応募対象の現品を審査委員が自由に操作や体験が可能な状態で展示してください。
- ・ 実働に通電が必要な対象は、必ず通電してください。
- ・ 応募対象は必要に応じて、展示用と体験用を複数ご用意ください。
- ・ ウェブサイトやアプリなどの場合は、それらの動作を確認できるPCやタブレット、スマートフォンなどを現品として必ずご用意ください。
- ・ 応募対象以外の展示物（比較用参考資料・治具など）がある場合は応募対象とそうでないものの区別ができるよう「審査対象外」と明示してください。
- ・ 製品シリーズが応募対象の場合は、必ず全ラインナップを提示してください。ただし、仕様や性能が同じラインナップ展開の場合は、一覧リストやカラーサンプルなどで現品を代替しても構いません。

#### 【現品が完成していない場合】

二次審査は原則として現品審査です。やむを得ない場合にのみ、試作機等を提示することができますが、必ず最終製品と同仕様・同機能を有する試作機等を提示してください。最終製品と異なる試作機等の場合、審査不能と判断される場合があります。また、受賞後であっても審査時と異なる仕様変更が発覚した場合には、受賞を取り消すことがあります。

## B. 現品の代替物 (A1 縦サイズパネル 1 枚)

大型製品などで会場に搬入が困難な応募対象、サービスやシステムなどかたちを伴わない応募対象は、現品の代替物として、応募対象の概要やデザインのポイントを A1 縦サイズパネル (H841mm × W594mm / スチレンボード貼り、厚み 5~7mm、審査番号明記) 1 枚にまとめて、展示してください。

## C. 建築物の概要 (A1 縦サイズ パネル 1 枚) ※建築物・土木構造物：審査ユニット 13、14、15、16 のみ

建築物や土木構造物の概要やデザインのポイントを A1 縦サイズパネル (H841mm × W594mm / スチレンボード貼り、厚み 5~7mm、審査番号明記) 1 枚にまとめて、展示してください。この資料だけでも全体像がわかるものとしてください。

### <必須の内容>

1. グッドデザイン賞の審査の視点を踏まえ、「応募対象の最も訴求したいポイント」を簡潔にまとめた、文章または図表
2. 内外装両方の写真 (インテリアのみの応募であっても両方必須とします)
3. 平面図 (高層マンション等については「基準階」1フロア分で可としますが、必ず住戸を含むフロアとしてください)
4. 構造物、建築物の構造種別
5. 周辺環境との関係性 (コンテキスト) が分かる写真および簡潔な説明
6. 審査番号 (パネル表右上もしくは裏面に明記)

※ 応募対象の全体像、概要・訴求ポイントが伝わるように作成してください。 ※ 特に工夫した点が分かるよう作成してください。

## D. 詳細資料 (A3 横サイズ ファイル 10 ページ以内) ※建築物・土木構造物：審査ユニット 13、14、15、16 のみ

C の補足資料として、A3 横サイズ (W420 × H297mm) 10 ページ以内のファイルを 1 部提示してください。

- ※ 搬入の際、審査ユニット受付でスタッフにお渡しください。
- ※ 提出された資料は二次審査会以降も審査に使用するため返却しません。
- ※ 提出された資料は審査期間終了後 (9月下旬予定) に溶解処分します。
- ※ 10 ページ以内とは、両面印刷であれば 5 枚以内、片面印刷であれば 10 枚以内です。
- ※ A3 資料 制作代行サービスをご利用の場合は片面のみで印刷します。詳細：P14-15

### <必須の内容>

1. 表紙 (ページ数にはカウントしません。審査番号と応募対象の名称を明記してください。表紙に審査のための情報は記入しないでください)
2. 設計・デザインの要旨などを簡潔にまとめたページ
3. 所在地を示す地図および周辺環境との関係性 (コンテキスト) が分かる写真、説明 (場所在り特定されない場合は不要)
4. 構造物、建築物の概要書 (用途、階数、建物の高さ、構造種別、主要部分の面積表、内外装仕上げ表等)
5. 図面 (配置図、平面図、立面図等 / 縮尺は自由)
6. 応募対象の写真 (枚数自由)

※ 綴じ方の体裁は自由です。 ※ A1 パネルに記載した内容を説明する場合は、双方の呼応関係が分かるようにしてください。

※ 全体像がつかみやすく、かつ意図・要旨が分かりやすい資料を心がけてください。

## E. 構法・工法の概要 (A1 縦サイズ パネル 1 枚) ※建築構法・工法：審査ユニット 13、16 のみ

以下の内容を A1 縦サイズパネル (H841mm × W594mm / スチレンボード貼り、厚み 5~7mm、審査番号明記) 1 枚にまとめて、展示してください。この資料だけで全体像がわかるものとしてください。

### <必須の内容>

1. 構造・工法の概要 (用途、おもに使用される構造種別、材質等)
2. 特徴や従来からの構法 / 工法との違いの説明
3. 構造・構体のアイソメ図および写真 (製品自体および利用状況)
4. 建築基準法等関連法規に基づく評価・評定についての情報 (<https://www.bcj.or.jp/rating/>)
5. 想定されるユーザーメリット (エンドユーザー、設計者、施工管理業者等) についての説明

## F. 住宅関連のサービス・システムの概要 (A1 縦サイズ パネル 1 枚) ※審査ユニット 13、14 のみ

以下の内容を A1 縦サイズパネル (H841mm × W594mm / スチレンボード貼り、厚み 5~7mm、審査番号明記) 1 枚にまとめて、展示してください。この資料だけで全体像がわかるものとしてください。

### <必要な内容>

1. サービス・システムの概要 (おもに対象とするユーザー、それに対して設計された内容等の説明)
2. 既存のサービス・システムとの違いの説明
3. 概念図もしくはサービスの流れのフローチャートなど、サービスやシステムの基本構造・目的達成のステップを図示化したもの
4. 想定されるユーザーメリット (エンドユーザー、設計者、施工管理業者等) についての説明



## 2. 展示スペースについて

応募対象に合わせてエントリーサイトから展示スペース（必要小間）を申し込んでください。会場面積には限りがありますので**応募対象を展示できる必要最小限の小間数**を選択してください。**小間からはみ出した展示は禁止**とします。左右背面は他の応募対象の展示スペースです。はみ出しがある場合は事務局にて撤去します。

## 3. 展示内容について

応募対象に触れて審査を行います。触れない・開封できない展示物がある場合は、その旨を明記して展示してください。なお審査会のため、**応募対象展示の際は華美な装飾やプロモーションは不要**です。審査委員が応募対象を十分に観察できるようにご配慮ください。P5～の「展示いただく内容について」ほか、P24～の「注意事項」を必ずお読みの上、遵守してください。

## 4. 搬入可能な応募対象とサイズ

応募対象1件あたり幅3m×奥行き3m以内（台置きの場合は幅3m×奥行き1m、車輛の場合は幅3m×奥行き6m）の平面に設置できる対象で、搬入及び設置の際に特別な工事や養生を伴わない対象とします。応募対象そのものが上記を超えるサイズの場合は、P35を記入・必要資料を添付の上、事務局までメールにてご連絡ください。

## 5. 全ての展示物に審査番号を明記

二次審査の過程で展示物を移動することがあります。**紛失を避けるために搬入する展示物・資料すべてに必ず審査番号を記載するか、シールなどで貼り付けてください**。記載位置は裏側などの目立たない位置でも構いません。車輛や大型機器など、明らかに持ち運びが不可能な展示物については審査番号の貼り付けは不要です。

## 6. 通電について

審査会期中は24時間通電します。展示機器がある場合は運営事務局が簡易に電源をON / OFF、操作や復旧ができるようご配慮ください。また、7.を参照の上、指示書を作成し、搬入日に提出してください。カーオーディオ等については中間にトランス等を用意し、100V電源から通電できるようにしてください。

## 7. PC・タブレット・映像機器等での展示について

PC・タブレット等を展示する場合は、**起動またはログイン用のパスワードを本体に必ず貼り付けて搬入・展示**してください。PC・タブレット等の本体に貼り付けるパスワードに英数字が混在する場合は、0（ゼロ）やO（オー）等の識別ができるようにしてください。映像を展示する場合は**搬入日にループ再生の設定**にしてください。搬出日まで再生し続けます。音量は調整できるようにしておくか、周囲の他の映像展示に影響が出ない程度にしてください。PC・タブレット・映像機器を搬入する際は、**P33の操作指示書に手順や詳細を明記し、搬入日に提出**してください。指示書は簡潔に、分かりやすく作成してください。

## 8. インターネット接続について

原則としてご自身でご用意ください。有線によるインターネット接続が必要な場合のみPIIを参照のうえ、エントリーサイトから申込んでください。ご自身でポケットwifi等を持ち込む場合の接続状況については、主催者側で把握・管理しておりません。ご自身で該当キャリアに確認の上、会場に搬入してください。

## 9. 住宅設備機器の展示について

天井灯、エアコン、カーテンレール等、壁面や天井面に設置して使用される応募対象については、壁面等、応募対象の保持具を含めて搬入、展示してください。造作が難しい場合は、パネルなど代替物を提示してください。「照明器具」は必ず通電し、展示してください。ドアノブ、ガスコック、混合水栓等は、台座等に取り付けて提示してください。

## 10. 審査会への立ち会いについて

非公開で実施します。二次審査会中の応募者の立ち会いはできません。展示物は搬入出日の指定時間内に設置・撤去を完了してください。

応募者は、二次審査情報（展示に必要な小間数や設置方法など）を6月27日（月）～7月4日（月）13:00までに、エントリーサイトにログイン > 応募対象一覧 > 詳細を見る > 二次審査情報 の項目を入力の上、保存してください。保存後の画面に正しい情報が反映されていれば登録完了となります。応募時に入力した「応募対象詳細」ページの登録情報を編集することはできません。二次審査を受けない（応募を取り下げる）場合は、7月4日（月）までにエントリーサイトの「お問い合わせ」フォームから、審査番号・応募対象名・取り下げ理由をご連絡ください。

## 1. 二次審査方法の選択

エントリーサイトにて、下記のいずれかを選んで登録してください。

### [通常の審査を希望する]

二次審査料：58,300円（税込）

### [機密情報の安全性を確保できる審査（未発表審査）を希望する]

二次審査料：58,300円+未発表審査料：104,500円＝162,800円（税込）

未発表審査とは、搬入出を単独で行うことができる特別な会場を設え、その環境下で行う審査です。二次審査会実施時点で発売・発表前の製品であり、かつ他の応募者に照覧される事によって問題が生じる場合にのみ、選択してください。

※未発表審査実施日は8月2日（火）です。搬入出の時間帯や未発表審査の詳細については、後日個別にメールにて連絡します。

※搬入出代行サービス・AIパネル/A3資料制作代行サービスの申込はできません。

## 2. 二次審査での提示物の選択

展示物に関する説明（P5～）をご確認の上、下記いずれかを選んで登録してください。

[現品を提示する] 補足資料（パネルなど）の有無に関わらず、応募対象現品を提示する場合

[代替物（AI縦サイズパネル）を提示する] 建築や形を伴わない応募対象など、現品の提示ができない場合

## 3. 設置方法・必要小間数の申込

2. で選んだ「二次審査での提示物」によって、選べる設置方法が異なります。展示する応募対象に合わせて設置方法を選択してください。**左右背面の小間には他の応募対象が展示されるため、搬入・設置の際は必ず申込みした小間内からはみ出さないように展示を行ってください。なお応募企業が同一・審査番号が連番の場合でも、必ずしも隣り合うとは限りません。会場内の配置（応募対象の展示場所）の指定はできません。**

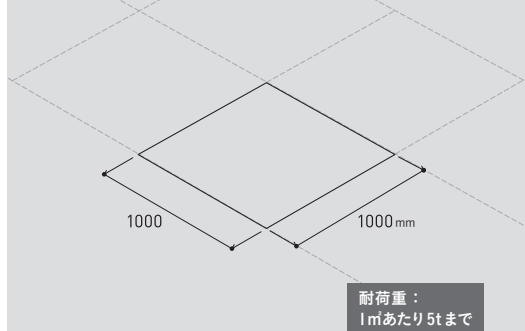
### 2. で [現品を提示する] を選んだ場合

[床置き] [台置き] [車輻] のいずれかを選択してください。床置きと台置きの組み合わせはできません。

#### [床置き]

無料（2小間以上は追加費用）

小間数制限：幅3小間×奥行き3小間まで



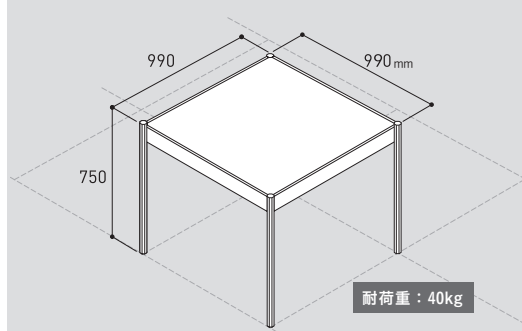
#### 仕様：直置き（コンクリート床）

- ・展示用の台やイーゼルが必要な場合はご自身でお持ち込みください。
- ・床に養生材（パンチカーペットなど）はありません。
- ・左右、背面に仕切り壁はありません。※背面処理にご協力ください。
- ・安全に自立するものを展示してください。アンカーは打てません。

#### [台置き]

有料：1台につき 6,600円（税込）

小間数制限：幅3小間×奥行き1小間まで



#### 仕様：オクタノルムシステム（シルバー）、天板（白）

- ・台の下にもものは置かない・塞がないでください。
- ・左右、背面に仕切り壁はありません。※背面処理にご協力ください。
- ・天板の下（前面・側面・床）に展示はできません。
- ・電源を申込む場合は天板に配線口があります。
- ・詳細はP9をご確認ください。

※背面処理とは 左右背面の小間には他の審査対象の展示があります。他の審査対象の観察の妨げになるような雑多な設置・配線や、転倒の恐れがある状態にはしないでください。また、背面側に審査のための情報を記載しないでください。

## 2. で [代替物 (A1 縦サイズパネル) を提示する] を選んだ場合

下記イメージ図を確認の上、[パネルパッケージ] か [台置き] を選択してください。

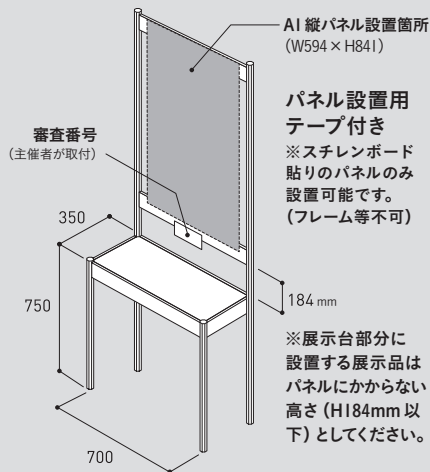
※パネルパッケージと台置きの組み合わせはできません。

[パネルパッケージ] は、必須代替品の A1 縦サイズパネルを貼り付ける矩体と A3 ファイル資料、パンフレットやタブレットなどの補足資料を置くことができる台がセットになった展示パッケージです。  
パネルパッケージは 1 小間のみです。小間の追加はできません。

### [パネルパッケージ]

有料：1 パッケージ 5,500 円 (税込)

小間数制限：1 小間のみ



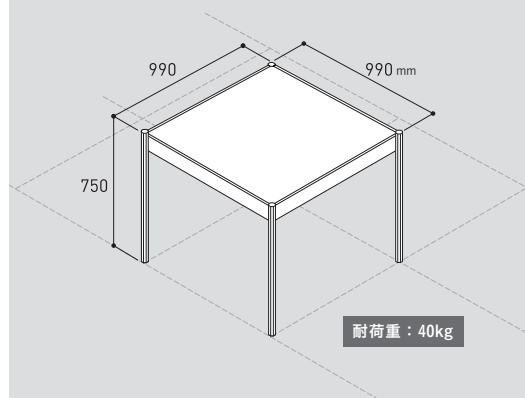
仕様：オクタノルムシステム (シルバー)、天板 (白)

- ・台の下にもものは置かない・塞がないでください。
- ・左右に仕切り壁はありません。
- ・天板の下 (前面・側面・床) に展示はできません。
- ・中棚オプションの提供はありません。
- ・展示台に穴あけや接着などの造作はできません。展示台が毀損した場合は修理費を請求します。

### [台置き]

有料：1 台につき 6,600 円 (税込)

小間数制限：幅 3 小間×奥行き 1 小間まで

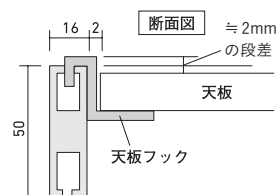
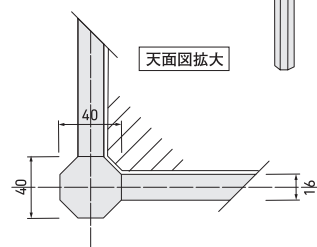
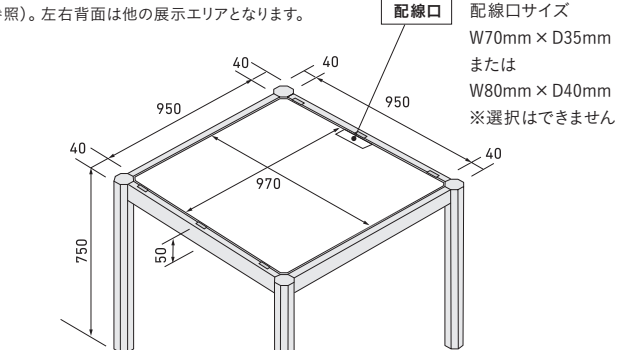
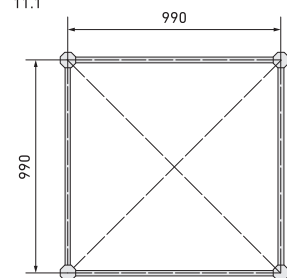
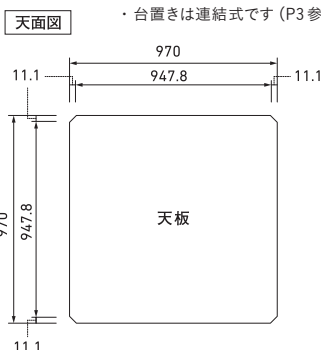


仕様：オクタノルムシステム (シルバー)、天板 (白)

- ・台の下にもものは置かない・塞がないでください。
- ・左右、背面に仕切り壁はありません。※背面処理 (P8 最下部参照) にご協力ください。
- ・天板の下 (前面・側面・床) に展示はできません。
- ・台の上にパネルを立てる場合のスタンド (紙足など) はご自身でご用意ください。
- ・詳細は下記をご確認ください。

### 台置き展示台 詳細

- ・展示台に穴あけや接着などの造作はできません。展示台が毀損した場合は修理費を請求します。
- ・電源を申込んだ場合、天板に配線口があります。
- ・台置きは連結式です (P3 参照)。左右背面は他の展示エリアとなります。



配線口サイズ  
 W70mm × D35mm  
 または  
 W80mm × D40mm  
 ※選択はできません

### 【必要小間】

応募対象（二次審査での提示物）を展示するための必要小間数を「幅×奥行き」で指定してお申込みください。会場面積には限りがありますので応募対象を展示できる必要最小限の小間数を選択してください。なお小間からはみ出した展示は禁止とします。はみ出しがある場合は事務局にて撤去します。

### 2小間以上申込みの場合は、追加1小間につき 17,600円（税込）

例：台置き1小間追加の場合 [2小間×奥行1小間]

58,300円（審査料）+ 17,600円（追加小間）+ 13,200円（台置き2台）= 89,100円（税込）

申込可能小間数

[床置き]：9小間（幅3m×奥行き3m）まで

[台置き]：3小間（幅3m×奥行き1m）まで

[車 輦]：18小間（幅3m×奥行き6m）まで

※ パネルパッケージは1小間のみです。小間の追加はできません。

※ 幅が通路面になります。

※ 応募対象そのものが大型等の理由により、上記以上の小間数を希望する場合はP35を記入し、図面等と合わせて事務局までメールにてご連絡ください。

## 4. 展示オプションの申込

### 【展示オプション（電源）】

応募対象が通常電気を使用するものについては通電状態で提示してください。電気を使用するすべての応募者は電源のお申込み（有料）が必要です。希望者は[電気使用量]と[コンセントボックスの数]を登録してください。

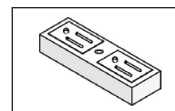
[電気使用量]

電気使用量	0.5kW以下	9,900円（税込）
	1kWまで	17,000円（税込）
	1kW以上	1kWにつき17,000円（税込）

[コンセントボックスの数]

**コンセントボックス（2口/AC100Vアース付、最大容量1.5kW）1個：3,500円（税込）**

※電源をお申込みの場合は、必ず1個以上お申込みください



[電源申込み例]

必ず展示に使用するすべての機器の電気使用量を合算し、必要電気使用量を算出してお申込みください。必要電気使用量をご自身でご確認ください。

例1：ノートパソコン（消費電力60W）を1台使用する場合

申込内容 0.5kW+コンセントボックス1個=9,900円+3,500円=13,400円

例2：ノートパソコン（消費電力60W）を2台、レーザープリンターを1台（消費電力量1.2kW）を使用する場合

申込内容 2kW+コンセントボックス2個=34,000円+7,000円=41,000円

### 【展示オプション（その他）】

補足資料の提示にパネルスタンドなどが必要な場合は、応募者自身でご持参いただくほか、主催者指定の有料オプション備品も申し込みが可能です。主催者指定のオプション備品を希望する応募者は、下記より選択し、お申込みください。各オプションの詳細は、次ページ以降を参照してください。申込まれたオプションは、搬入時までに主催者が展示スペースにご用意します。

- ・ パネルスタンド
- ・ 中棚
- ・ インターネット接続（有線）

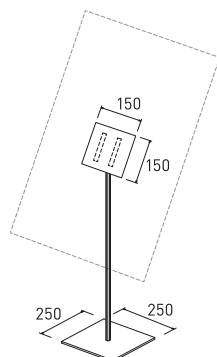
【床置き】用

**パネルスタンド 2,500円(税込)**

- ・ オスメスのベルクロテープが付いています。表面の剥離紙を剥がして、パネルを取り付けてください。P13参照
- ・ 接着用のテープ等の持ち込みは不要です。
- ・ 高さ(520mm～850mm)/角度は調整可能
- ・ スチレンボード貼のみ対応可
- ・ (重さのあるフレーム付きパネルは留められません)

**床置き専用**

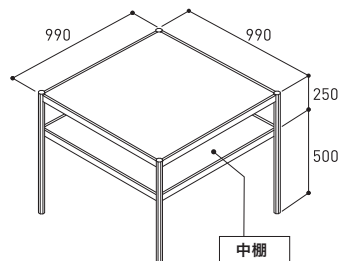
台置きの天板の上に置くことはできません。



【台置き】用

**中棚 展示台1台につき:3,000円(税込)**

- ※ 「必要小間」申込数と同数の提供になります。
- ※ 複数小間のうち、1小間にだけ中棚を付けることはできません。



【インターネット接続について】

有線でのインターネット接続のみ、有料オプションをご用意しています。

**料 金：1アドレスにつき 40,000円(税込)**

**利用期間：8月1日～8月4日**

- ・ 事務局が提供するインターネットは、会場の光回線を利用者で共有する形態です。
- ・ 主回線は光接続ですが、共有利用ですので、回線速度は1利用者あたり最大5Mbps程度になることが想定されます。それ以上の帯域を希望される場合は、直接会場への回線申込みを行なってください。
- ・ 提供するインターネット接続は、有線 LAN 経由となります。LANケーブルはお申込みいただいた展示スペース内に引き出した状態でご提供します。
- ・ 上記以外のネットワーク装置などの貸し出しはありません。必要な場合は応募者自身でご用意ください。
- ・ 接続はDHCPサーバからDNS情報、IPアドレスを取得する形態となります。取得できるIPアドレスはIPv4のプライベートIPアドレスとなります。
- ・ 回線を共有する他の利用者との通信はできませんが、セキュリティを担保するためのものではありません。必要なセキュリティ対策は応募者自身で行ってください。

## 参考 展示スペースと注意事項

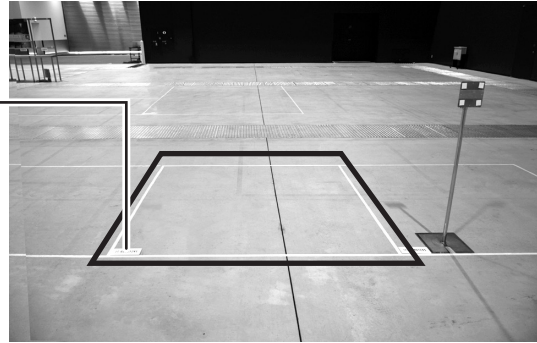


全ての応募対象について、**展示物はエントリーサイトにて申し込みをした小間数内に完全におさまるように展示してください。**床置きの場合の白線や、台置きの台の上からはみ出での展示は不可です。展示物の高さに制限はありませんが、転倒がないよう十分に配慮し設置してください（周囲には他の応募対象の展示があります）。会場は常時換気を行うため、軽量物は飛ばされないようにしてください。紛失を避けるために、搬入する展示物・資料すべてに必ず審査番号を記載するか、シールなどで貼り付けてください。

### 床置き・1小間の場合（オプションなし／展示範囲は白線の内側です）

#### 審査番号表示

展示スペースには審査番号を表示しています。  
該当箇所に応募対象を展示してください。  
審査番号表示は配置を動かしますが、必ず通路側にしてください。



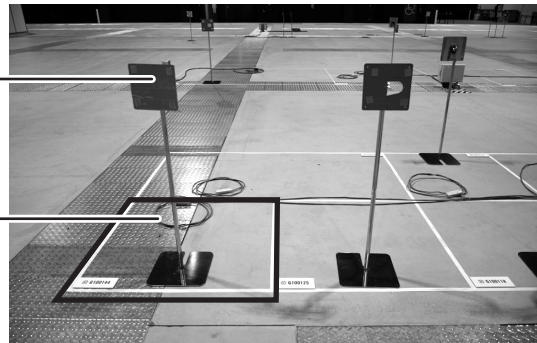
### 床置き・1小間の場合（オプションあり／展示範囲は白線の内側です）

#### オプション：パネルスタンド

ベルクロテープ付きです。表面の剥離紙をはがしパネルを取付けることができます。角度・高さは調整可能です。

#### オプション：電源

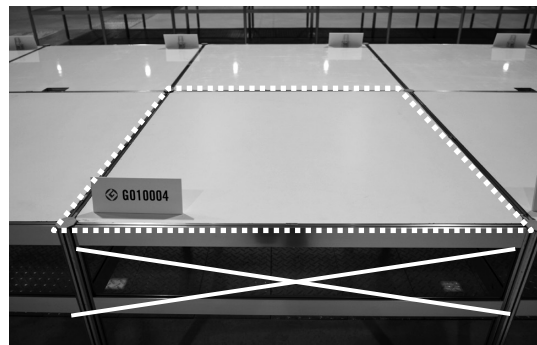
展示場所まで配線し、提供します。



### 台置き・1小間の場合（オプションなし／展示範囲は天板の上のみ）

台の上にパネルを立てるなどして展示する場合は転倒がないよう十分に配慮し設置してください。天板からはみ出での展示は不可です。会場は常時換気を行うため、軽量物は飛ばされないようにしてください。

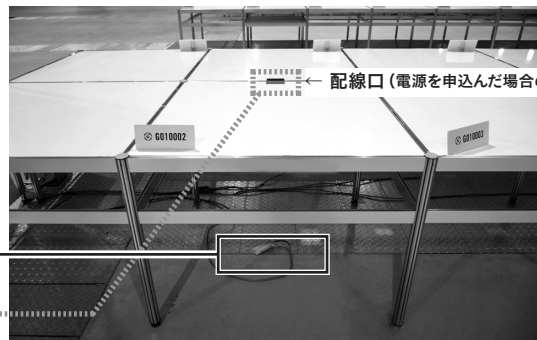
台置き・パネルパッケージを選択する場合、台の下にもものは置かない・塞がないでください。天板の前面・側面・床に展示はできません。



### 台置き・1小間の場合（オプションあり／展示範囲は天板の上のみ）

#### オプション：電源

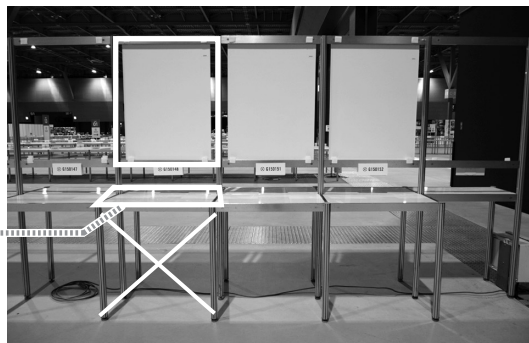
展示場所まで配線し、提供します。  
配線には多少の余裕がありますが、台の上から電源までの配線について、延長コード等が必要になる場合はご自身でご準備ください。  
天板には配線口があります。



## パネルパッケージの場合 (1小間のみ/スペース追加はできません)

AI 縦パネルパッケージです。  
 設置用のベルクロテープを付けた状態で提供します。  
 展示台部分に展示品を設置する場合は、パネルにかからない高さ (H184mm 以下) としてください。

台置き・パネルパッケージを選択する場合、  
 台の下にもは置かない・塞がないください。  
 天板の前面・側面・床に展示はできません。



オプションのパネルスタンド、パネルパッケージには以下の写真のようにベルクロテープ (オスメスが重なった状態) が付いています。表面の剥離紙をはがしパネルを取付けることができます。

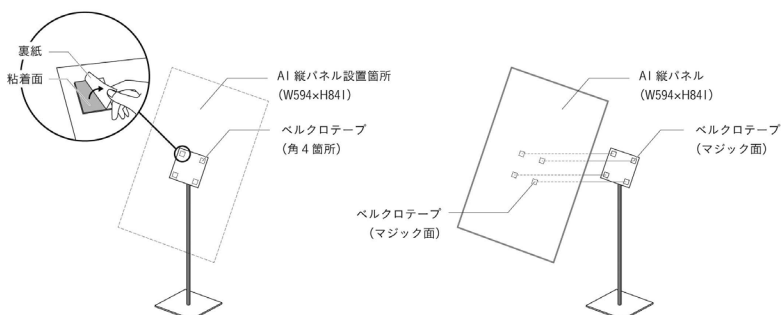


## パネルスタンド / パネルパッケージ設置方法について

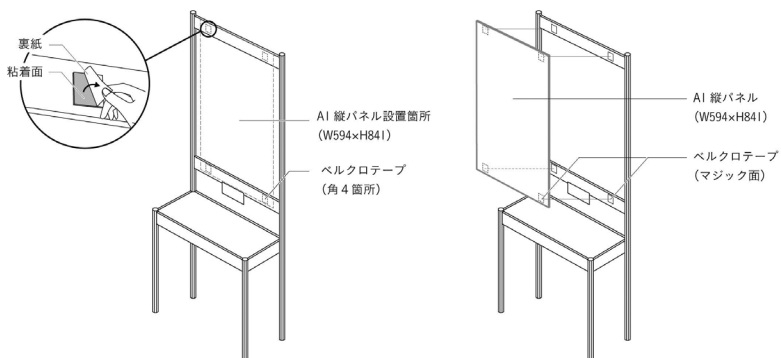
### AI パネルの付け方

- ① スタンドに貼られている4箇所のベルクロテープの裏紙を剥がします。
- ② AI パネルを貼りつけます。
- ③ 斜めになってしまったり水平に貼れなかった場合はマジック面を剥がし、位置を調整できます。

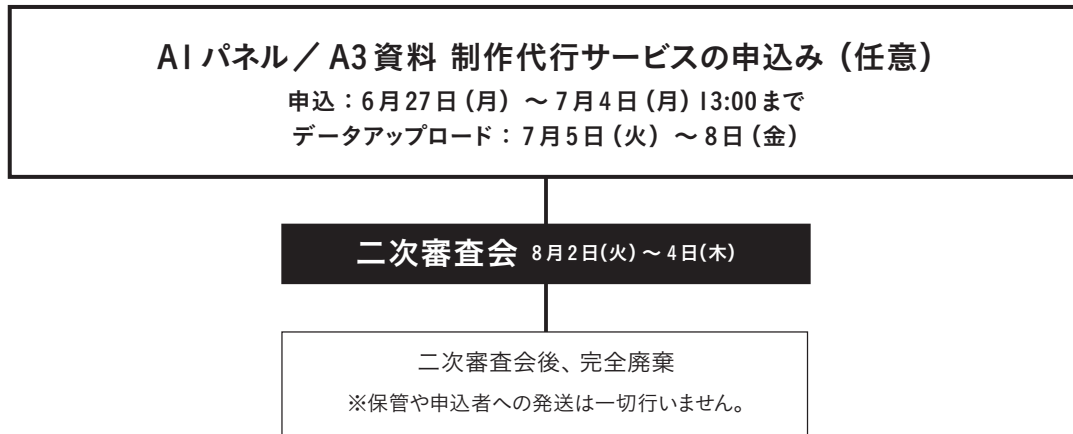
#### パネルスタンド の場合



#### パネルパッケージ の場合



## [制作代行サービスのながれ]



応募者のみなさまの利便性向上と搬入出作業時の密集を防ぐため、二次審査会用の以下の展示物の**制作(出力・パネル加工のみ)**、**搬入・設置・搬出・廃棄**の代行サービスをご用意しています。希望する場合にのみ、エントリーサイトよりお申込みください。A3横サイズ資料については、指定ユニット(ユニット13、14、15、16)の応募対象のみ申し込むことができます。

※本サービスは「搬入出代行サービス」とは関わりがありません。AIパネル/A3資料以外の展示物があり、搬入出の代行を希望する場合は「搬入出代行サービス(詳細:P40～)」を別途お申込みください。

※未発表審査を希望した場合、本サービスは申込みできません。

**申込方法**

6月27日(月)～7月4日(月)13:00までにエントリーサイト「二次審査情報」ページにて【代替物(AI縦サイズパネル)を提示する】と【AIパネル/A3資料制作代行サービス】を選択してください。申込後は7月5日(火)～8日(金)に、入稿データをエントリーサイトにてアップロードしてください。

- ・AI縦サイズパネル1枚(現品が展示できない場合の代替物として)
- ・A3横サイズ資料1部(建築物・土木構造物の応募対象向け。枚数は表紙1ページ+資料10ページ以内)

費用(税込): AI縦サイズパネル 30,000円、A3横資料 5,000円

搬入出について: 二次審査会場内の該当展示位置へ搬入・設置します。設置完了の報告はいたしません。審査会終了後は搬出・撤去し、完全廃棄します。保管や申込者への発送は行いません。

記載すべき内容: P5からの「展示いただく内容について」を参照してください。

**AI縦サイズ パネル1枚**

PDFデータをAI縦サイズ(H841×W594)のパネルにします。

- ・入稿データはPDF形式のみ受け付けます。(ai、psd、jpgなど他の形式は不可)
- ・「審査番号」を表面の右上に目立つように記載してください。
- ・PDFデータを確認する場合はAdobe社のAdobe Readerの使用を推奨します。
- ・出力は半光沢紙、ドライマウント仕上げです。
- ・入稿されたデータの加工・修正は行いません。データの解像度が低い・画像が荒い場合も、そのまま制作します。
- ・締め切り後の変更は一切お受けできません(アップロード期間中であればデータは差し替え可能です)。



## 【アップロードするデータの仕様】

原則としてデータ作成は、**illustrator** か **PowerPoint** のどちらかで行ってください。

### <注意事項>

- ・アートボード（ページサイズ）はA1 縦サイズ（H841 × W594）で作成してください。
- ・トリムマーク、塗り足し等は不要です。
- ・フチなしで印刷します。
- ・仕上がり線・ガイドライン等、出力しないものは消してPDFデータにしてください。
- ・画像の解像度は「350dpi」が標準です。アップロードされたデータの解像度が低い・画像が荒い場合であってもそのまま出力します。
- ・切れてはいけない文字やオブジェクトなどは、アートボードの端よりも5mm以上内側に配置してください。
- ・**PDFデータにパスワードはかけないでください。**
- ・出力したものは、PCまたはモニター上での色彩と多少異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

### <illustrator で作成する場合の注意事項>

- ・カラーモードはCMYKで作成してください。
- ・フォントはアウトラインをかけた上で、PDFデータを作成してください。
- ・背景が透明のpsd画像をリンク配置された場合、絵柄と透明部分の間にわずかな黒いライン出力される可能性があるため埋め込み→ラスターライズすることをおすすめします。
- ・色指定はできません。
  
- ・illustrator からPDFへ書き出しの際は、以下の設定を行ってください。
  - ・準ずる規格:なし
  - ・互換性のある形式:Acrobat7 (PDF1.6)
  - ・Web表示用に最適化:オフ

### <PowerPoint で作成する場合の注意事項>

- ・ページサイズの設定はユーザー設定から手入力してください。（H84.1cm × W59.4cm）併せて以下の設定を行ってください。

#### Microsoft PowerPoint で印刷用データを作るときの設定

1. [ファイル] タブの下にある、[オプション] を開く
2. [詳細設定] イメージのサイズと画質を
  - ・「ファイル内のイメージを圧縮しない」にチェック
  - ・既定の解像度の設定 (D) を「330dpi 又は 高品質」に変更

- ・Microsoft 社純正のアドオン・機能でPDF変換した場合、写真・画像の画質は200dpi程度にダウンサンプル（解像度低下）が発生するので下記の設定をお願いします。

#### 変換用のフリーソフト Cube PDF を使った設定方法

- ・ファイルタイプ（標準:PDF）
- ・バージョン（標準:1.7）
- ・解像度（標準:600dpi）

## A3横サイズ 資料1部（ユニット13、14、15、16の応募対象のみ申込可能）

PDFデータをA3横サイズ（H297 × W420mm）白の上質紙（コピー用紙）に印刷します。

**1枚目は審査番号と応募対象の名称を記入した表紙**を作成してください。表紙に審査のための情報は記入しないでください。審査用の資料は10ページ以内（表紙はページ数にはカウントしません P6参照）で作成してください。片面印刷で、左側2カ所ステープラー止め仕上げにします。

- ・入稿データはPDF形式のみ受け付けます。（ai、psd、jpgなど他の形式は不可）
- ・表紙以外のデータには、通し番号を記入してください。
- ・PDFを確認する場合はAdobe社のAdobe Readerの使用をおすすめします。
- ・入稿されたデータの加工・修正は行いません。データの解像度が低い・画像が荒い場合も、そのまま制作します。
- ・締め切り後の変更は一切お受けできません。（アップロード期間中であればデータは差し替え可能です）

## 参考 展示についてよくある質問と回答

- ・ [台置き] を選択し、台の上にパネルを立てて展示したいができますか。

台置き用のパネルスタンドは提供がありません。市販の紙製スタンド等をご自身で準備の上、展示してください。商品の指定や紹介はありません。パネルを立てて展示するなど、高さのあるものを展示する際は、転倒しないこと及び隣接する他応募対象に十分にご配慮ください。

- ・ 任意の「補足資料」の形式の指定はありますか。いくつまで展示できますか。

補足資料の形式は自由です。パネル・紙資料・模型・動画（タブレットやPCでの提示）などが可能です。お申し込みの小間からはみ出さなければ、補足資料は複数展示することが可能です。

- ・ 展示物のケースや運搬用の箱を、展示スペースや [台置き] の下に置いていいですか。

審査に関わりのないものを会場内に置いておくことはできません。審査用の展示物以外は全てお持ち帰りください（展示場所や足元に置いておくことはできません）。なお会場内に物品の保管場所はありません。

- ・ 応募対象が建築物の場合の D. 詳細資料（A3 横サイズファイル）は、受付にて提出とあります（参照 P6）。

エントリーサイトで「必要小間」の申込みをする際、A3 横サイズファイルを表示するためのスペースは考慮しなくてよいですか。

A3 横サイズファイルを表示場所に置くことを想定して「必要小間」をお申込みください。搬入の際、ファイルは提出状況を確認するために、審査ユニット受付カウンターでお預かりします。審査期間中は、事務局が該当審査番号の展示場所にファイルを移動させます。審査委員は展示物とファイルを合わせて確認します。なお、提出された D. 詳細資料（A3 横サイズファイル）は審査期間終了後（9月下旬予定）に溶解処分します。

- ・ 有線のインターネット接続ではなく、応募者自身で手配したポケット wifi を利用したいです。

可能です。ご自身でポケット wifi 等を持ち込む場合の接続状況については、事務局側で把握・管理をしておりません。ご自身で該当キャリアに確認の上、会場に搬入してください。

- ・ [台置き] を選択し、展示するタブレットや展示物に盗難防止の措置を行いたいです。

可能です。ただし原状復帰ができる・周囲の応募対象の展示に影響を与えない・お申し込みの小間からはみ出さないことに十分に配慮してください。盗難防止措置を行う際は、ご自身で必要になるものを準備の上（テグスやワイヤーまたはそれ以外など）搬入日に設置作業を行なってください。

- ・ 飲食物の応募で、参考用に審査委員に試食・試飲をしてもらうことはできますか。

できません。会場内衛生管理・新型コロナウイルス感染症対策により、会場内における審査対象物の試飲・試食については全てお断りしています。

- ・ 資料映像を展示します。音を出して展示してもよいですか。

可能です。展示場所の前に立ち、聞き取れる程度の音量にするか、事務局が音量を調整できるように設定しておいてください。周囲にも音を出す展示がある場合があるため、大音量での展示は禁止とします。

- ・ 複数件の応募をしています。応募企業ごとに展示場所が配置されますか。

審査番号・申込み小間数、展示形態などによって配置します。応募企業が同一・審査番号が連番の場合でも、必ずしも隣り合うとは限りません。なお会場内における配置（展示場所）の指定はできません。

- ・ エントリーサイトにて申込みをした「必要小間」から 10cm 程度はみ出しそうです。多少であればはみ出して展示できますか。

できません。全ての応募対象の展示はエントリーサイトにて申込みをした「必要小間」におさめて展示してください。左右背面は他の応募対象の展示エリアです。通路に面してのはみ出しも禁止しています。展示物が完全におさまる「必要小間」を申込み、展示してください。展示物のはみ出しがある場合は事務局にて撤去します。

- ・ エントリーサイトの登録期限／搬入代行サービスの申込み期限を過ぎてしまいました。オプションの追加や新規申込みはできますか。

できません。必ず期日までにエントリーサイトにて登録または所定の手続きによる申込みをしてください。

# 参考 二次審査情報登録画面

以下は6月27日(月)～7月4日(月)13:00までに行う必要のある、エントリーサイト「二次審査情報」登録ページのサンプルです。必ず期日までに各項目を入力し「申込む」ボタンを押してください。7月4日(月)13:00までは「申込む」を押した後も、登録情報の編集は可能です。応募時に入力した「応募対象詳細」ページの登録情報を編集することはできません。二次審査を受けない(応募を取り下げる)場合は、7月4日(月)までにエントリーサイトの「お問い合わせ」フォームから、審査番号・応募対象名・取り下げ理由をご連絡ください。

二次審査情報タブから入力し、申込みをしてください。

P8-15までを確認し、展示内容を検討した上で、二次審査方法や展示オプションを選択、申込みしてください。

二次審査会場では、申込みをした小間からはみ出さないように展示してください。  
※左右背面は他の応募対象の展示エリアになります。

電源が必要な場合は、配線工が必要になるため必ず申込みを行ってください。

必要な場合は選択して申込んでください。

入力項目を確認し「申込む」ボタンを押してください。

※上記の画像は開発中のものを使用しています。実際のエントリーサイトの画面とは異なる場合があります。

実際の画面では審査番号が表示されています。搬入出の際に必要な番号です。

- 例：審査番号 **G01**0012  
→搬入出の際は**審査ユニット1**の受付へ
  - 例：審査番号 **G12**0058  
→搬入出の際は**審査ユニット12**の受付へ
- ※グレー部分の数字を確認

未発表審査を希望する場合は「二次審査での展示物」項目まで入力し「申込む」ボタンを押してください。未発表審査の詳細やスケジュールは、7月中旬より個別に順次案内メールを送信します。このページで電源などのオプション申込みは不要です。

「代替物 (A1縦サイズパネル) を提示する」を選択した場合のみ、以下のオプション「A1パネル/A3資料制作代行サービス」が表示されます。ただし、A3資料制作は指定のユニットの応募対象のみ選択できます。指定ユニット以外の応募対象がA3資料制作を申込むことはできません。



データアップロードは、指定の期間に行なってください。期間外のアップロードやデータの差し替えはできません。

## 7月4日(月)13:00を過ぎてからの変更は一切できません。

必ず期日までに、内容に間違いはないか・不足はないかを確認し、申込みを済ませてください。

## [搬入出スケジュール]

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22					
8月1日(月)	代行サービス搬入		応募者搬入				審査会準備				<b>17:00までに搬入・展示</b> を完了してください。 展示物が車輛で、事務局が指定した場合にのみ17:00-18:00に搬入してください。									
8月2日(火)	二次審査会(非公開) 未発表審査															<b>終日審査会(非公開)のため</b> <b>応募者は入場できません。</b>  ※未発表審査申込者のみ、 指定時間に搬入出・審査 を実施します。				
8月3日(水) ～4日(木)	二次審査会(非公開)															<b>終日審査会(非公開)のため</b> <b>応募者は入場できません。</b>				
8月5日(金)	代行サービス搬出 応募者搬出															<b>17:00までに完全撤去</b> をお願いします。 展示物が車輛で、事務局が指定した場合にのみ9:00-10:00に搬出してください。				

密集を防ぐため、搬入出の時間帯をあらかじめ指定します。

指定の時間帯は、7月下旬にエントリーサイト・アカウントアドレス宛にお知らせします。

搬入時間帯：8月1日(月)	① 10:30～12:30	② 12:30～15:00	③ 15:00～17:00	④ 17:00～18:00	※④は、応募対象(展示物)が車輛で事務局が指定した場合に限ります。
搬出時間帯：8月5日(金)	① 9:00～10:00	② 10:00～12:00	③ 12:00～14:30	④ 14:30～17:00	※①は、応募対象(展示物)が車輛で事務局が指定した場合に限ります。

※応募対象の搬入出・展示作業にあたっては時間厳守の上、円滑な運営にご協力ください。**作業後は速やかにご退場ください。会場内や他の応募対象の見学は不可です。**

※指定された①～④の時間帯での来場がどうしても難しい場合に限り、**搬入日10:30-17:00、搬出日10:00-17:00**における任意の時間に来場のうえ、搬入出作業を完了してください。別日への変更や、上記の時間を延長することは一切できません。

※応募者は、事務局が発行する搬入出車輛証(コピー不可)を掲示している場合のみ、搬入出のために車輛を会場内まで乗り入れることができます(最大積載量45t未満)。

※会場内への車輛の乗り入れは、車輛導線の安全確認を行った上で開始いたします。車輛の移動は係員の指示に従ってください。また、作業車輛は積み降ろしが終了次第、速やかに場外へ移動してください。

※会場内の安全確保のため(応募対象(展示物)が車輛で事務局が指定した場合)とある**①と④の時間帯には、対象となる応募者以外**の入退場はできません。該当者以外は速やかにご退場ください。

## 【搬入出代行サービスのご案内】

応募者のみなさまの利便性向上と搬入出作業時の密集を防ぐため、事務局指定業者による「応募対象搬入出代行サービス」をご提供しております。応募対象の会場への搬入、開梱・展示作業、梱包、終了後の返送など、二次審査に関する作業を、指定業者が応募者に代わって行うサービスです。P40以降のサービス詳細をご一読のうえ、是非ご利用をご検討ください。

※搬入出代行サービスを申込んだ場合、エントリーサイト・アカウントアドレス宛に送られる時間帯についてのお知らせメールはご放念ください(搬入出代行サービス業者に指定時間帯を連絡する必要はありません)。

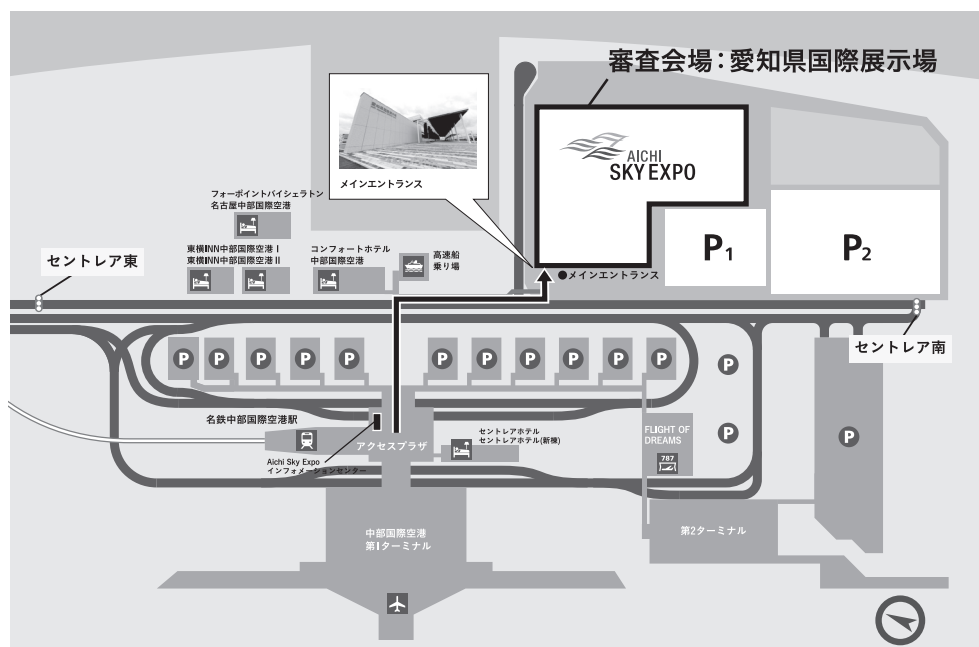
## [新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置]

主催者は新型コロナウイルス感染症対策徹底の為、会場を管理する愛知国際会議展示場株式会社の定める「Aichi Sky Expo 感染予防対策運用の手引き」(2021.10.25改訂)に沿い、以下の措置を講じさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

- 1) 会場内の密集を防ぐため、搬入出の時間帯を分け、主催者よりあらかじめ指定させていただきます。指定の時間内での来場及び作業完了にご協力ください。また、必要最小限の人数で作業をしていただき、会話も最小限としていただけますよう、ご調整をお願いいたします。
- 2) 来場の際には、事前に検温を行ってください。また、以下の状況に該当する方は来場をお断りします。尚、係員及び審査委員も、下記に該当する者は従事いたしません。
  - ・37.5℃以上の発熱
  - ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状
  - ・来場日2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合また、会場の各出入口において健康チェックを実施させていただき、上記に該当する方のご入場はお断りいたします。
- 3) 搬入出作業のために来場する方は全員、必ずマスクの着用をお願いいたします。マスクの着用がない場合、入場できません。また、各出入口に設置の消毒・検温計にて手指の消毒・検温を行ってからご入場ください。尚、係員及び審査委員もマスクを着用し、手指の消毒・検温を実施いたします。
- 4) 搬入出作業中も審査会中も、換気のため扉を全部または一部開放させていただきます。通風により、展示物が倒れることのないよう、十分な措置をお願いいたします。主催者は個別の対応はお受けいたしません。
- 5) 応募対象の搬入設置及び搬出後は、速やかにご退場をお願いいたします。
- 6) 搬入出代行サービス及び A1パネル/A3資料 制作代行サービスのご利用もご検討ください。

※「運用の手引き」等に変更が生じた場合は、その内容に合わせ会場での措置を変更する場合があります。

## [審査会場へのアクセス]



**会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) ホール B・C・D** 中部国際空港駅から徒歩5分  
〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5-10-1 TEL：0569-38-2361 (代)

### ■車でご来場の場合 (搬入経路詳細はP20参照)

名古屋市内から約40分。りんくう本線料金所を通過し空港島から約1分。

### ■電車でご来場の場合 [名鉄線] 名鉄名古屋駅→→→(快速特急ミュースカイ28分/特急35分)→→→中部国際空港駅

### ■有料駐車場のご案内 (愛知県国際展示場の駐車場は全て有料となります。)

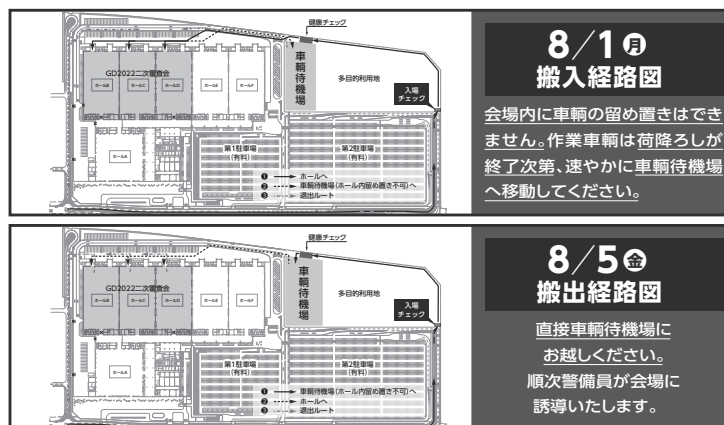
愛知県国際展示場駐車場 普通3,384台/大型63台(24時間まで) 普通800円/日・大型1,900円/日

## [審査会場への入退場について]

### 1) 審査会場について

審査会場は、Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) ホールB・C・Dです。応募対象の搬入出にあたり、徒歩で入場する場合は、メインエントランスよりご入場ください。車輛にて入場される場合は、南2ゲートより入場し係員の指示に従ってください。

### 2) 車での搬入出経路 (詳細は「搬入出車輛証」の裏面をご覧ください)



※会場内に車輛の留め置きはできません。作業車輛は荷降ろしが終了次第、速やかに車輛待機場へ移動してください。会場内への車輛の乗り入れは、車輛導線の安全確認を行った上、開始いたします。車輛の移動は警備員の指示に従ってください。

※搬出の際は、まず車輛待機場に向かい、警備員の誘導に従ってください。

### 3) 搬入出車輛証について

搬入出作業のため、応募者は最大積載量45t未満の車輛1台まで、会場内に乗り入れることができます。入場の際は、事務局発行の「搬入出車輛証」(コピー不可)をフロントガラスの見えやすい位置に必ず掲示してください。搬入出車輛証は1応募アカウントにつき1枚を事前に配布いたします。車輛証のない車輛、搬入出に関係のない車輛は入場できませんのでご注意ください。



### 4) 応募者パスについて

応募対象の搬入出及び展示作業に従事される方は、必ず「応募者パス」を着用して入場してください。応募者パスは、1応募アカウントにつき5枚を事前に事務局より配布いたします。応募者パスの着用がない場合、入場はできませんのでご注意ください。



### 5) 応募者パス・車輛証の追加について

展示物が重量物または大型なもので、運搬に5人以上の人数・2台以上の車輛が必要になる場合にのみ、応募者パス・車輛証を追加発行します。6月27日(月)～7月4日(月)13:00までにエントリーサイト「応募者パス・車輛証申請フォーム」から希望枚数を送信してください。後日送付を行います。

なお、搬入出日の会場入口前には「応募者パス発行カウンター」を設けます。車輛証・応募者パスの追加発行が必要になる場合は、事前の希望数送信ではなく、当日の発行・お渡しも可能です。カウンターにて必要数をお申込みください。

- ・フォームから送信された内容と、二次審査情報ページに登録された必要小間数・展示物を確認し、追加発行を行います。
- ・希望の枚数にそえない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・パネルパッケージや、台置き・床置きで必要小間が1～3小間程の場合、応募者パス・車輛証の追加発行はできません。
- ・会場内の見学や撮影はできません。見学や撮影のための応募者パス発行は行いません。

### 6) その他注意事項

- (1) 応募対象の搬入・搬出は応募者が責任を持って行ってください。事務局で応募対象・展示物・梱包資材等のお預かりはできません。(搬入出代行サービスをご用意しています。P40～)
- (2) 搬入出指定時間を厳守してください。また、動線が混雑した場合などには、入場制限や一部車輛の優先入場の措置をとる場合があります。その場合は、現場の係員の指示に従ってください。

## [ 搬入の手順 ]

**搬入** 8月1日(月) 10:30 ~ 17:00

会場内の密集を防ぐため、搬入の時間帯を分け、指定します (P18 参照)。指定の時間内での来場及び作業完了をお願いいたします。作業が完了し「設置確認証」の受け取り後は、速やかにご退場ください。会場内の撮影や、他の応募対象の見学はできません。

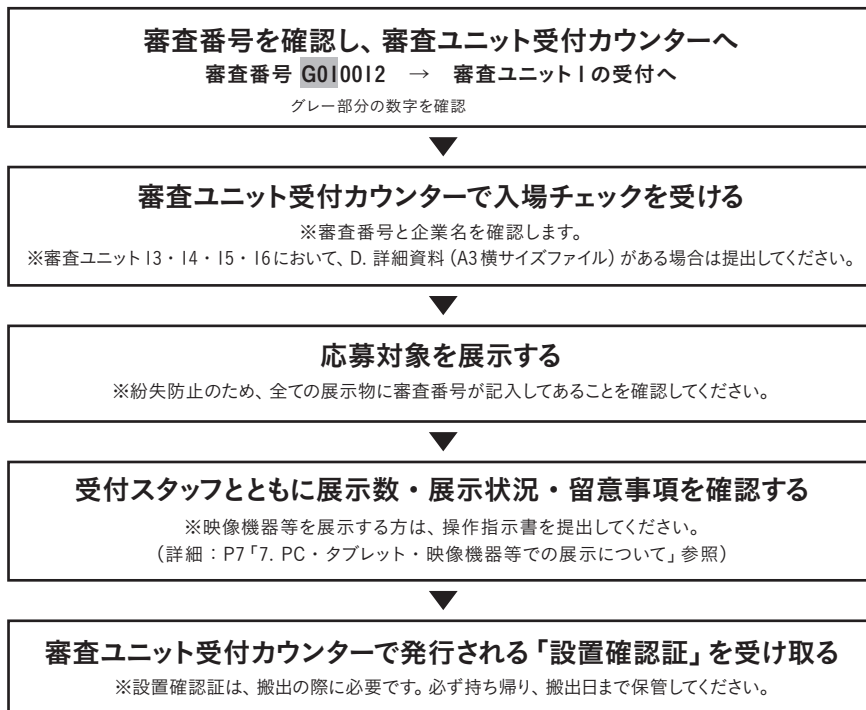
〈入場前にご準備いただくもの〉

① 審査番号 ② 応募者パス ③ 応募対象 (展示物) ④ マスク

応募対象の展示場所は、審査番号ごとに決まっています。エントリーサイトにて、必ず審査番号を確認してください。  
展示場所は [グッドデザイン賞ウェブサイト](#) > [応募ガイド](#) > [各種ダウンロード](#) > [2022年度のダウンロード項目](#) > [二次審査関連](#)にて事前に確認・ダウンロードすることが可能 (掲載は7月下旬) です。

## 入場後から展示までの流れ

応募対象を以下の手順で搬入・展示してください



⚠ 17:00までに退場してください。

### ■ 搬入に関するご注意

- ・ 規定の時間内に搬入が行われなかった場合、**応募は失格とします**。  
この場合においても、応募要領に基づき二次審査費用は請求します (応募要領 1-3、応募者の義務)。
- ・ 審査に不要な物品 (梱包材や廃棄物等) は全てお持ち帰りください。会場内に保管場所はありません。
- ・ 放置された梱包材や廃棄物等がある場合、主催者が回収・廃棄し、後日残材処理費を追加請求します。放置物が大型であったり通常廃棄ができないもの場合は、運搬や処分にかかる費用実費の請求となります。
- ・ 「応募者パス」は退場後は他の方との共用は絶対におやめください。
- ・ **応募対象を審査会場宛に直送することはできません**。
- ・ **会場内の見学・撮影は禁止**です。応募対象の設置確認のために撮影が必要な場合は、該当展示品のみを撮影し、周囲の応募対象が写らないようにしてください。搬入作業後は速やかにご退場ください。
- ・ 搬入出代行サービスを希望する応募者は、P40 ~ をご一読の上、別途サービスをお申込みください。
- ・ 車両での搬入を行う場合、係員の指示に従い、順次搬入してください。
- ・ 会場には台車や工具 (ハサミ・カッター) 等の準備・貸し出しはありませんので、予め応募者自身でご準備ください。
- ・ **展示設営用の電力供給はできません**。設営に必要な工具等はバッテリー式のものをご用意ください。
- ・ 搬入出代行サービス [おまかせプラン] をお申込みの場合、設置確認証は代行業者がお預かりします。  
[お届けプラン] をお申込みの場合は、設置確認証を応募者ご自身が受け取り、管理していただきますのでご注意ください。
- ・ 当日は暑さが予想されるため、十分な熱中症対策を心がけてください。

※応募要領については、[グッドデザイン賞ウェブサイト](#) > [応募ガイド](#) > [応募ルール](#) や「応募のご案内」冊子等を参照してください。

## [ 搬出の手順 ]

**搬出 8月5日(金) 10:00 ~ 17:00**

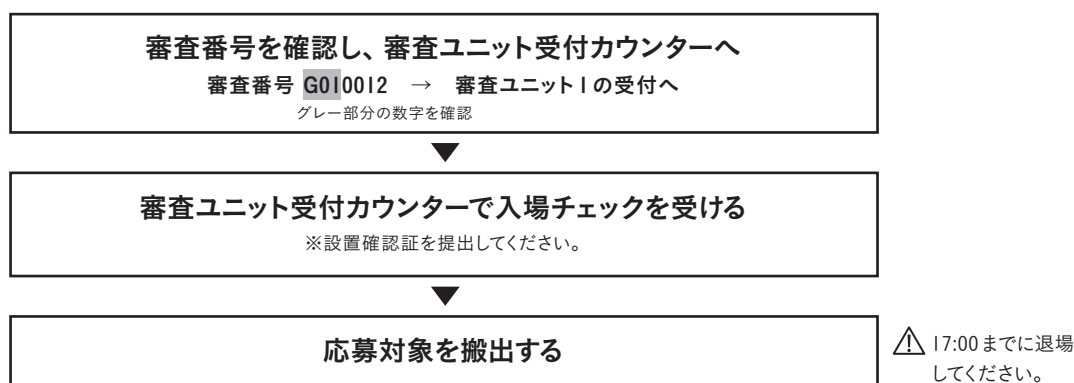
会場内の密集を防ぐため、搬出の時間帯を分け、指定します (P18 参照)。指定の時間内での来場及び作業完了をお願いいたします。作業完了後は、速やかにご退場ください。会場内の撮影や、他の応募対象の見学はできません。

(入場前にご準備いただくもの)

- ① 審査番号 ② 応募者パス ③ 設置確認証 (搬入日に発行されたもの) ④ マスク

### 入場後から搬出までの流れ

応募対象を以下の手順で搬出してください



#### ■ 搬出に関するご注意

- ・ 規定の時間内に搬出が行われなかった場合、**応募は失格とします**。  
この場合においても、応募要領に基づき二次審査費用は請求します (応募要領 1-3. 応募者の義務)。
- ・ 展示場所の廃棄物の処理・清掃は各応募者が責任を持って行ってください。
- ・ 放置された応募対象・梱包材や廃棄物等がある場合、主催者が回収・廃棄し、後日残材処理費を追加請求します。放置物が大型であったり通常廃棄ができないもの場合は、運搬や処分にかかる費用実費の請求となります。
- ・ **会場内の見学・撮影は禁止**です。応募対象の設置確認のために撮影が必要な場合は、該当展示品のみを撮影し、周囲の応募対象が写らないようにしてください。搬出作業後は速やかにご退場ください。
- ・ 車輛での搬出を行う場合、搬入出車輛証を掲示の上、係員の指示に従い、順次搬出してください。
- ・ 会場には台車や工具 (ハサミ・カッター) 等の準備・貸し出しはありませんので、予め応募者自身でご準備ください。
- ・ 電気使用をお申し込みの場合の電源供給時間は16:00までとなります。
- ・ **展示撤去用の電源供給はできません**。撤去に必要な工具等はバッテリー式のものをご用意ください。
- ・ **車輛で搬出する場合は、まず車輛待機場にお越しいただき、係員の誘導に従って入場してください**。  
(P20 [審査会場への入退場について] 参照)

※応募要領については、グッドデザイン賞ウェブサイト > 応募ガイド > 応募ルール や「応募のご案内」冊子等を参照してください。

#### ■ 搬出用 宅急便 臨時受付カウンター設置について

搬出日にのみ宅配便受付カウンター (ヤマト運輸) を設置します。会場内から荷物の配送が可能です。

※搬入・搬出の往復発送をご希望の方は搬入出代行サービス (P40 ~) をご利用ください。

※ヤマト運輸受付カウンターは、搬入出代行サービスの問い合わせに対応することはできません。

**受付：8月5日(金) 10:00 ~ 16:00まで**

**支払：着払いのみ**

**梱包材や作業用品の貸し出し・販売はありません。**

**臨時カウンターで受付可能な荷物** ※下記サイズを超えるものはお受けできませんのでご注意ください。

宅急便：サイズ3辺計 160cm以内、重さ 25kg以内

ヤマト便：サイズ3辺計 200cm以内、最長 170cm、重さ 30kg以内 (保険料が別途かかります)



## 1. 展示について

### 1) 展示位置の決定

展示位置は、主催者が決定し、7月下旬にグッドデザイン賞ウェブサイト>応募ガイド>各種ダウンロード>2022年度のダウンロード項目にて公開します。

### 2) 展示の準備

エントリーサイトから申請された展示スペース及び展示台、電源やオプション備品は、応募者の搬入時までに主催者が会場内に設置します。ただし、有線のインターネット接続については搬入日の朝に開通予定です。

### 3) 展示における注意事項

- ・ 搬入出時及び審査中は換気のため常時通風があります。
- ・ 転倒の危険性のあるものについては、転倒防止などの処置をお願いします。主催者は個別の対応は受けません。
- ・ 展示スペースの境界に「壁面」はありません。
- ・ 主催者が用意する展示台への造作はできません。穴あけや接着剤により展示台が毀損した場合は修理費を請求いたします。
- ・ 照明環境については、会場天井照明の全灯を点灯します。
- ・ その他の注意事項については「07 注意事項 (P24 ~ 31)」をよくお読みください。

## 2. 展示の保護と責任

- ・ 応募対象の破損、紛失、盗難などの管理責任は、搬入出期間は応募者が、審査会の非公開期間は主催者が負うものとなります。主催者は審査期間中の会場及び応募対象の保全に努めます。
- ・ 応募者は主催者の指定する搬入出時間帯を遵守し、応募対象の搬入・搬出・展示作業に際し、細心の注意を払い、事故防止に努めてください。
- ・ 審査期間中における天災などの不可抗力による損失、事故等に対しては、主催者は責任を負いません。
- ・ 主催者は展示または設置作業において、事故発生防止の観点で危険と判断した場合、その作業等の制限、または中止、その他応募者の負担で事故防止のために必要な措置を命ずることがあります。
- ・ 主催者が危険とみなした場合、応募対象の展示方法について主催者が変更措置を講ずる場合があります。
- ・ 応募者の行為に起因し、事故が発生した場合は、応募者が責任を負うものとします。

## 3. 応募者の責任に帰する事項

応募対象について意匠権等の知的財産、品質、性能、安全性、その他の施工等に関して生じた問題の責任については応募者が負うものとし、主催者は一切の責任を負いません。

## 4. 規定の遵守と変更

応募者及び応募関係者は本手引きに記載された規定を遵守しなければなりません。また、やむをえない事情が生じた場合は主催者はこれらの規定を変更することがあります。

## 5. その他の規定

展示にあたっては、次の事項を遵守してください。主催者が違反と認めた場合は、直ちにその行為を中止して頂きます。

- 1) 展示は事前に申請したスペース内に必ず全てが収まるようにしてください。
- 2) 音響等の音量は60ホーン以下に設定してください。

## 6. 会場の保全

- 1) 応募対象の搬入出において発生した廃棄物や梱包材、段ボール箱等は必ず全て持ち帰ってください。放置された梱包材や廃棄物等がある場合、主催者が回収・廃棄し、後日残材処理費を追加請求します。放置物が大型であったり通常廃棄ができないもの場合は、運搬や処分にかかる費用実費の請求となります。

### 2) 展示スペース内の原状回復

応募者が会場内諸設備を破損した場合は8月5日(金)17:00までに完全に原状回復しなければなりません。回復が十分でなく、または期限までに回復が行われないために、主催者が代わってこれを実施した場合、その回復に要した費用は応募者の負担となります。

※主催者が用意した展示台等、電気幹線等は主催者が撤去します。

## 7. 館内での撮影禁止

搬入・搬出時の会場での撮影は禁止とします。搬入出の際に応募対象の設置確認のため撮影が必要な場合は、該当展示品のみを撮影し、周囲の応募対象が写らないようにしてください。

### 造作物の展示にあたっての注意

会場内で施工、工事を行う事はできません。保持具や壁面の造作など、応募対象になんらかの施工が必要な場合は、必ず、施工後の造作物を搬入、設置してください。また、設置の際、会場を汚損、破損、または漏水する恐れがある等、特別な養生が必要になる作業は実施を禁止します。

造作物の展示を行う場合は、以下の注意事項を遵守してください。

審査会期中、所轄消防署の現場査察が行われます。展示設備の造作が火災予防条例等に違反している場合は、展示設備の使用禁止、即時撤去等が命ぜられ、応募対象の審査が不可能となります。

**展示造作・消防関連について不明点がある場合は7月4日(月)までにメールにてお問い合わせください。**

**※審査番号と問い合わせ詳細を明記のうえ info@help.g-mark.org までお送りください。**

**※会場や消防署への確認が必要になる場合がありますので、返答にはお時間をいただきます。**

#### 1) 展示造作に使用される材料について

展示に使用する装飾資材は、下記の事項に注意の上、厳守してください。

- (1) 合板(シナ合板、プリント合板など)は厚さに関係なく、全て防災処理済のものを使用してください。
- (2) 防災合板に厚い布、ひだのある紙類を装飾貼付する場合は、防災性能を有するものを必ず使用してください。
- (3) 展示設備に使用するカーテン及びカーペット等の敷物も防災性能を有するものを使用し、防災処理済のラベルは見える位置に配置するように施工してください。一部の貼付け、釘止め、釘打ちなどは、防災合板と一体とみなされますので、これについても防災処理が必要です。現場吹き付け加工は一切認められません。
- (4) 発泡スチロールなどの石油製品、ホンコンフラワー、ウレタンまたは燃えやすい化学繊維(ポリエステル、アクリル、ナイロン等)で、防災液が浸透しないものは使用できません。ただし、スチロールなどを切り文字程度の少量で、さらに来場者の手の届かない場所で使用する場合は、例外とします。
- (5) 防災表示は防災物品ひとつひとつに付けてください。なお、そのラベルは消防庁認定の「(財)日本防災協会」発行のものに限ります。

#### 2) 直接工作の禁止

会場施設の維持管理保全のため、下記のような直接工作は禁止します。

- (1) アンカーボルト、釘、鋸類の打ち込み
- (2) 掘削、はつり、切断、ガス溶接
- (3) ペンキ等塗料の直接塗布
- (4) 接着剤を塗布しての貼り付け
- (5) カッターナイフ等を直接施設にあてた工事
- (6) 柱等への針金・ひも類の巻き付け
- (7) 看板等の支持物としての利用
- (8) その他当施設を破損する恐れのある一切の行為

#### 3) 会場設営・撤去時の遵守事項

会場の設営・撤去にあたっては下記の事項を遵守してください。

- (1) 施工・作業のために来場する方もすべてPI9に記載の「新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置」を事前に必ず確認の上、マスクの着用をお願いします。
- (2) 施工責任者の常駐・ヘルメット等の着用  
施工管理責任者を定め安全管理に万全の策を講じてください。また、クレーン車、高所での作業等あるいは危険が伴うと想定される作業がある場合は必ずヘルメット等を着用し安全管理に努めてください。
- (3) 有資格者による施工  
次の場合などは、必ず各種有資格者が施工を実施してください。  
・足場の組立：「足場の組立の指定講習修了証」  
・クレーンの玉掛け：「玉掛け技能講習修了証」  
・高所作業(高所作業者の操作)：「高所作業技能講習修了証」等
- (4) 火気器具類等の使用制限  
火気器具及び火花を発生する機械類は会場内で使用しないでください。
- (5) 作業中の事故等の報告  
作業中事故等があった場合は遅滞なく主催者までご連絡ください。また、救急車等を呼んだ時にも必ずご一報ください。

- (6) 作業に伴う養生  
施設を汚損、破損、漏水する恐れがある場合は必ず養生が必要です。
- (7) 損害保険等への加入  
会場の設営・撤去時の事故等に対して損害保険等に加入されることをお勧めします。
- (8) その他
  - ①トイレや給湯設備に塗料や油等を流さないようご注意ください。
  - ②共同部分の移動に、自転車、キックボード等を使用しないようご注意ください。
  - ③その他、会場における運営事務局担当者や警備員等の指示を遵守してください。

#### 4) 消防法令等に基づく諸規定

##### (1) 小間制作上の規制

- ①2階建て構造の小間は認められません。
- ②小間の高さは、出品物の高さを含め床面から高さ6mまで（放水銃位置の周囲6m以内は床面から高さ4mまで）としてください。  
高さ6m（放水銃位置の周囲6m以内は床面から高さ4m）を超える場合は、パッケージ型消火器の設置が必要となります。  
⇒「提出書類 No.1」規定外展示申込書に記入の上、提出してください。
- ③小間面積の70%以上を、天井・屋根等で塞がないでください。ただし、天井または屋根等による遮光、遮音断熱または防塵等の措置を講じなければ、展示物品の持つ機能が活かされず、または、低下する等展示目的が果たされない場合は、常滑市消防本部予防課と事前協議の上、火災感知器・消火器等の設置を条件に認められる場合があります。  
ただし、単なる演出効果をねらうものまたは、ルーパー等で天井の代替が可能となる場合は認められません。  
⇒天井・屋根等を設置する場合は、「提出書類 No.1」規定外展示申込書に記入の上、図面等の形状が分かる資料を添付して提出してください。
- ④厨房設備を設置し、油脂を含んだ調理をする場合は、油脂が周囲へ飛び散らない措置をすること。  
⇒「提出書類 No.2-1」火気・危険物等に関する許可申請書及び「提出書類 No.2-2」申請内容明細書に内容を記入の上、図面及び使用器具等の詳細のわかる資料を添付して提出してください。

##### (2) 防災規制（消防法第8条の3関係）

- ①会場にて使用するどん帳、カーテン、展示用合板、繊維板、布製ブラインド、暗幕懸垂幕、横断幕、じゅうたん・カーペット等の床敷物、工事用シート等は防災処理を施したもの（防災物品）を使用してください。本審査会会期中に、常滑消防署による査察が実施される予定です。展示対象以外（装飾等）に防災物品ではないものを使用した場合、及び防災物品であることが確認できない場合、査察時の指摘により撤去を求められる場合がありますのでご注意ください。その際は、指摘に従い主催者にて対象物品の撤去を行いますが、主催者は一切の責任を負いません。
- ②防災表示は、縫い付け・貼り付け、下げ札等の方法で見やすい箇所に表示してください。防災表示が直接表示できない場合は、防災性能を証明する書類等を小間内に配置してください。

##### (3) 禁止行為と許可要件（常滑市火災予防条例第23条関係）

###### 【禁止行為】

常滑市火災予防条例第23条の規定により、設営・撤去時を含め館内での以下の行為は禁止されています。

- ①指定喫煙場所以外での喫煙（マッチ、ライター等で点火し、喫煙する一連の行為）
- ②裸火の使用

※「裸火」とは、気体・液体、固体燃料を使用する火気器具で、酸化反応を伴う赤熱部またはこれから発する炎・火花が外部に露出しているものをいう。また、電気器具類であっても露出したアークまたは火花を発するもの及び赤熱したニクロム線が露出しているもの並びに外部に露出した発熱部で可燃物が触れた場合、着火するおそれがあるものは裸火とみなす。

ただし、発熱部が焼室・風道に内在または庫内に面しているトースター、ヘアードライヤー、オープン等のように発熱部が内蔵されているものは除く。

###### ③危険物品の持ち込み

※危険物品とは常滑市火災予防条例により掲げる次のものをいう。

- A：消防法別表第1に掲げる危険物（別表1）
- B：一般高圧ガス保安規則第2条第1号に定める可燃性ガス（別表2）
- C：火薬取締法第2条第1項に掲げる火薬類及び同条第2項に掲げるがん具類煙火（別表3）
- D：常滑市火災予防条例別表第8に掲げる可燃性固体類及び可燃性液体類（別表4）

#### 【禁止行為の解除に関する認定条件】

禁止行為の解除は次の認定条件に適合するものに限り認められます。

##### ■裸火の使用の認定条件

- ①周囲及び上方可燃物から安全な距離が確保されていること。
- ②可燃物の転倒又は落下等のおそれがない場所であること。
- ③裸火使用が容易に停止できること。
- ④裸火使用行為ごとに、消火器（10型）を設置すること。
- ⑤必要に応じ、不燃材料で造った壁等で防火上有効に遮蔽するなどの措置を講じること。
- ⑥危険物品の持込み場所から5メートル以上離れていること。（不燃材料で造った壁等で防火上有効に遮蔽するなどの措置を講じた場合を除く）
- ⑦承認できる範囲は、次によること。
  - ア. 電気を熱源とする設備又は器具は、使用電圧が300ボルト以下、定格消費電力が10kw以下であること。
  - イ. 気体燃料を使用する設備又は器具は、設備又は器具1個につき入力70kw以下、かつ、設備又は器具の入力を合算したものが1区画（幅6メートル以上の通路により他の区域と仕切られている区域）210kw以下であること。
  - ウ. 液化石油ガスは容器組み込み型（カートリッジタイプ）の燃料容器であること。
  - エ. 火炎を有するものは火炎の長さが20センチメートル以内であること。
  - オ. 燃焼に際し、火の粉が発生しないこと。

⇒上記①～⑦に該当する場合は、「提出書類 No.2-1」火気・危険物等に関する許可申請書及び「提出書類 No.2-2」申請内容明細書に内容を記入の上、図面及び使用器具等の詳細のわかる資料を添付して提出してください。

##### ■危険物品持込みの認定要件

- ①危険物品、貯蔵取扱行為ごとに消火器（10型）を設置すること。
- ②必要に応じ、不燃材料で造った壁等で防火上有効に遮蔽するなどの措置を講じること。
- ③火気使用場所から5メートル以上離れていること。（不燃材料で造った壁等で防火上有効に遮蔽するなどの措置を講じた場合を除く）
- ④危険物については、1区画につき、指定数量の5分の1未満の数量とすること。
- ⑤可燃性固体類及び可燃性液体類は別表4に掲げる数量の5分の1未満の数量とすること。
- ⑥保管は密栓し、他の物品と隔離すること。
- ⑦がん具用煙火は薬量5kg未満とすること。
- ⑧可燃性ガス容器（高圧ガス保安法の適用を除外されている液化ガスに限る。）は、ガス総重量が10kgに相当する個数未満とすること。

⇒上記①～⑧に該当する場合は、「提出書類 No.2-1」火気・危険物等に関する許可申請書及び「提出書類 No.2-2」申請内容明細書に内容を記入の上、図面及び使用器具等の詳細のわかる資料を添付して提出してください。

##### ※注意

「禁止行為の解除」に関して、主催者にて各応募者からの申請を取りまとめ一括で申請いたしますが、「禁止行為の解除」を申請しても所轄消防署の個別判断により申請が受理されない場合もあります。その際、「禁止行為の解除」申請の不受理に関して、主催者は一切の責任を負いません。また、所轄消防署の指導により講ずる安全措置等に関わる費用は応募者の負担となります。

#### (4) 安全措置

- ①がん具用煙火は、他の物品と混在させず、ふたを有する不燃性容器で取り扱うこと。
- ②がん具用煙火の展示部分での消費は認めない。
- ③液体危険物を取扱う配管は、金属管として継手は、ねじ、フランジ溶接のいずれかとする。
- ④可燃性蒸気の発生が著しい場合は、当該蒸気を場外の安全な場所に排出する措置を講ずること。
- ⑤液体危険物が漏洩、飛散するおそれのある機器には、当該事故防止の措置を講ずること。
- ⑥接触、混合発火のおそれのある危険物は、同一場所で取扱わないこと。
- ⑦展示、陳列用車両のタンク内の燃料は必要最小限とすること。
- ⑧公開中に液体危険物の補給は行わないこと。
- ⑨輸入危険物品で品名、性状等の不明のものは展示しないこと。
- ⑩その他危険物品の性状等に応じた安全措置を講ずること。

別表Ⅰ 消防法別表第Ⅰに掲げる危険物

類別	性質	品名	指定数量	
第一類	酸化性固体	一 塩素酸塩類	第1種酸化性固体 50kg	
		二 過塩素酸塩類		
		三 無機過酸化物		
		四 亜塩素酸塩類		
		五 臭素酸塩類		
		六 硝酸塩類		第2種酸化性固体 300kg
		七 よう素酸塩類		
		八 過マンガン酸塩類		第3種酸化性固体 1000kg
		九 重クロム酸塩類		
		十 その他のもので政令で定めるもの		
		十一 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの		
第二類	可燃性固体	一 硫化りん	100kg	
		二 赤りん	100kg	
		三 硫黄	100kg	
		四 鉄粉	500kg	
		五 金属粉	第1種可燃性固体 100kg	
		六 マグネシウム		
		七 その他のもので政令で定めるもの	第2種可燃性固体 500kg	
		八 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの		
		九 引火性固体	1000kg	
第三類	自然発火性物質 及び禁水性物質	一 カリウム	10kg	
		二 ナトリウム	10kg	
		三 アルキルアルミニウム	10kg	
		四 アルキルリチウム	10kg	
		五 黄りん	20kg	
		六 アルカリ金属（カリウム及びナトリウムを除く。） 及びアルカリ土類金属	第1種自然発火性物質及び 禁水性物質 10kg	
		七 有機金属化合物（アルキルアルミニウム及びアルキ ルリチウムを除く。）	第2種自然発火性物質及び 禁水性物質 50kg	
		八 金属の水素化物		
		九 金属のりん化物	第3種自然発火性物質及び 禁水性物質 300kg	
		十 カルシウム又はアルミニウムの炭化物		
		十一 その他のもので政令で定めるもの		
		十二 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの		
第四類	引火性液体	一 特殊引火物	50リットル	
		二 第一石油類（非水溶性液体）	200リットル	
		〃（水溶性液体）	400リットル	
		三 アルコール類	400リットル	
		四 第二石油類（非水溶性液体）	1000リットル	
		〃（水溶性液体）	2000リットル	
		五 第三石油類（非水溶性液体）	2000リットル	
〃（水溶性液体）	4000リットル			
六 第四石油類	6000リットル			
七 動植物油類	10000リットル			

第五類	自己反応性物質	一 有機過酸化物 二 硝酸エステル類 三 ニトロ化合物 四 ニトロソ化合物 五 アゾ化合物 六 ジアゾ化合物 七 ヒドラジンの誘導体 八 ヒドロキシルアミン 九 ヒドロキシルアミン塩類 十 その他のもので政令で定めるもの 十一 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの	第1種自己反応性物質 10 kg  第2種自己反応性物質 100 kg
第六類	酸化性液体	一 過塩素酸 二 過酸化水素 三 硝酸 四 その他のもので政令で定めるもの 五 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの	300 kg

備考

- 一 酸化性固体とは、固体（液体（一気圧において、温度二〇度で液状であるもの又は温度二〇度を超え四〇度以下の間において液状となるものをいう。以下同じ。）又は気体（一気圧において、温度二〇度で気体状であるものをいう。）以外のものをいう。以下同じ。）であつて、酸化力の潜在的な危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すもの又は衝撃に対する感性性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すものであることをいう。
- 二 可燃性固体とは、固体であつて、火災による着火の危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すもの又は引火の危険性を判断するための政令で定める試験において引火性を示すものであることをいう。
- 三 鉄粉とは、鉄の粉をいい、粒度等を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 四 硫化りん、赤りん、硫黄及び鉄粉は、備考第二号に規定する性状を示すものとみなす。
- 五 金属粉とは、アルカリ金属、アルカリ土類金属、鉄及びマグネシウム以外の金属の粉をいい、粒度等を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 六 マグネシウム及び第二類の項第八号の物品のうちマグネシウムを含有するものにあつては、形状等を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 七 引火性固体とは、固形アルコールその他一気圧において引火点が四〇度未満のものをいう。
- 八 自然発火性物質及び禁水性物質とは、固体又は液体であつて、空気中での発火の危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すもの又は水と接触して発火し、若しくは可燃性ガスを発生する危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すものであることをいう。
- 九 カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、アルキルリチウム及び黄りんは、前号に規定する性状を示すものとみなす。
- 十 引火性液体とは、液体（第三石油類、第四石油類及び動植物油類にあつては、一気圧において、温度二〇度で液状であるものに限る。）であつて、引火の危険性を判断するための政令で定める試験において引火性を示すものであることをいう。
- 十一 特殊引火物とは、ジエチルエーテル、二硫化炭素その他一気圧において、発火点が一〇〇度以下のもの又は引火点が零下二〇度以下で沸点が四〇度以下のものをいう。
- 十二 第一石油類とは、アセトン、ガソリンその他一気圧において引火点が二一度未満のものをいう。
- 十三 アルコール類とは、一分子を構成する炭素の原子の数が一個から三個までの飽和一価アルコール（変性アルコールを含む。）をいい、組成等を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 十四 第二石油類とは、灯油、軽油その他一気圧において引火点が二一度以上七〇度未満のものをいい、塗料類その他の物品であつて、組成等を勘案して総務省令で定めるものを除く。

- 十五 第三石油類とは、重油、クレオソート油その他一気圧において引火点が七〇度以上二〇〇度未満のものをいい、塗料類その他の物品であつて、組成を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 十六 第四石油類とは、ギヤー油、シリンダー油その他一気圧において引火点が二〇〇度以上二五〇度未満のものをいい、塗料類その他の物品であつて、組成を勘案して総務省令で定めるものを除く。
- 十七 動植物油類とは、動物の脂肉等又は植物の種子若しくは果肉から抽出したものであつて、一気圧において引火点が二五〇度未満のものをいい、総務省令で定めるところにより貯蔵保管されているものを除く。
- 十八 自己反応性物質とは、固体又は液体であつて、爆発の危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すもの又は加熱分解の激しさを判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すものであることをいう。
- 十九 第五類の項第十一号の物品にあつては、有機過酸化物を含有するもののうち不活性の固体を含有するもので、総務省令で定めるものを除く。
- 二十 酸化性液体とは、液体であつて、酸化力の潜在的な危険性を判断するための政令で定める試験において政令で定める性状を示すものであることをいう。
- 二十一 この表の性質欄に掲げる性状の二以上を有する物品の属する品名は、総務省令で定める。

別表2 一般高圧ガス保安規則第2条第1号に定める可燃性ガス

品名	<p>アクリロニトリル、アクロレイン、アセチレン、アセトアルデヒド、アルシン、アンモニア、一酸化炭素、エタン、エチルアミン、エチルベンゼン、エチレン、塩化エチル、塩化ビニル、クロルメチル、酸化エチレン、酸化プロピレン、シアン化水素、シクロプロパン、ジシラン、ジボラン、ジメチルアミン、水素、セレン化水素、トリメチルアミン、二硫化炭素、ブタジエン、ブタン、ブチレン、プロパン、プロピレン、ブロムメチル、ベンゼン、ホスフィン、メタン、モノゲルマン、モノシラン、モノメチルアミン、メチルエーテル、硫化水素及びその他のガスであつて次のイ又はロに該当するもの（フルオロオレフィン千二百三十四 y f 及びフルオロオレフィン千二百三十四 z e を除く。）</p> <p>イ 爆発限界（空気と混合した場合の爆発限界をいう。以下同じ。）の下限が 10% 以下のもの</p> <p>ロ 爆発限界の上限と下限の差が 20% 以上のもの</p>		
※上記品名のうち、持ち込み可能な基準			
基準	区分	品名	許可される数量
	展示場	<p>内容積 1 リットル以下の容器内における液化ガスであつて、温度 35 度において圧力 0.8 メガパスカル以下の毒性ガスを含まない液化ガス（具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガスライター</li> <li>・ガスライターの充填用ガス容器</li> <li>・容器埋込型卓上ガスコンロ用ガス容器</li> <li>・エアゾール製品</li> </ul>	ガス総重量が、10 kg 未満
	舞台部		ガス総重量が、0.5 kg 未満

別表3 火薬取締法第2条第1項に掲げる火薬類及び同条第2項に掲げるがん具類煙火

品名	<p>1. 火薬</p> <p>①黒色火薬その他硝酸塩類を主とする火薬</p> <p>②無煙火薬その他硝酸エステルを主とする火薬</p> <p>③その他①又は②に掲げる火薬と同等に推進的爆発の用途に供せられる火薬であつて経済産業省令で定めるもの</p> <p>2. 爆薬</p> <p>①雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬</p> <p>②硝安爆薬、塩素酸カリ爆薬、カーリットその他硝酸塩、塩素酸塩又は過塩素酸塩を主とする爆薬</p> <p>③ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステルを主とする爆薬</p> <p>④ダイナマイトその他の硝酸エステルを主とする爆薬</p> <p>⑤爆発の用途に供せられるトリニトロベンゼン、トリニトロトルエン、ピクリン酸、トリニトロクロルベンゼン、テトリル、トリニトロアニソール、ヘキサニトロジフェニルアミン、トリメチレントリニトロアミン、ニトロ基を三以上含むその他のニトロ化合物及びこれらを主とする爆薬</p> <p>⑥液体酸素爆薬その他の液体爆薬</p> <p>⑦その他①から⑥までに掲げる爆薬と同等に破壊的爆発の用途に供せられる爆薬であつて経済産業省令で定めるもの</p> <p>3. 火工品</p> <p>①工業雷管、電気雷管、銃用雷管及び信号雷管</p> <p>②実包及び空包</p> <p>③信管及び火管</p> <p>④導爆線、導火線及び電気導火線</p> <p>⑤信号焰管及び信号火せん</p> <p>⑥煙火その他前二号に掲げる火薬又は爆薬を使用した火工品（がん具煙火も含む）</p>
----	--

別表4 常滑市火災予防条例別表第8に掲げる可燃性固体類及び可燃性液体類

品名	数量	
綿花類	キログラム 200	
木毛及びかんなくず	400	
ぼろ及び紙くず	1,000	
糸類	1,000	
わら類	1,000	
再生資源燃料	1,000	
可燃性固体類	3,000	
石炭・木炭類	10,000	
可燃性液体類	立方メートル 2	
木材加工品及び木くず	10	
合成樹脂類	発泡させたもの	20
	その他のもの	キログラム 3,000



---

## 備考

- 1 綿花類とは、不燃性又は難燃性でない綿状又はトップ状の繊維及び麻糸原料をいう。
  - 2 ぼろ及び紙くずは、不燃性又は難燃性でないもの（動植物油がしみ込んでいる布又は紙及びこれらの製品を含む。）をいう。
  - 3 糸類とは、不燃性又は難燃性でない糸（糸くずを含む。）及び繭をいう。
  - 4 わら類とは、乾燥わら、乾燥藁及びこれらの製品並びに干し草をいう。
  - 5 再生資源燃料とは、資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）第2条第4項に規定する再生資源を原材料とする燃料をいう。
  - 6 可燃性固体類とは、固体で、次のア、ウ又はエのいずれかに該当するもの（1気圧において、温度20度超え40度以下の間において液状となるもので、次のイ、ウ又はエのいずれかに該当するものを含む。）をいう。
    - ア 引火点が40度以上100度未満のもの
    - イ 引火点が70度以上100度未満のもの
    - ウ 引火点が100度以上200度未満で、かつ、燃焼熱量が34キロジュール毎グラム以上であるもの
    - エ 引火点が200度以上で、かつ、燃焼熱量が34キロジュール毎グラム以上であるもので、融点が100度未満のもの
  - 7 石炭・木炭類には、コークス、粉状の石炭が水に懸濁しているもの、豆炭、練炭、石油コークス、活性炭及びこれらに類するものを含む。
  - 8 可燃性液体類とは、法別表第1備考第14号の総務省令で定める物品で液体であるもの、同表備考第15号及び第16号の総務省令で定める物品で1気圧において温度20度で液状であるもの、同表備考第17号の総務省令で定めるところにより貯蔵保管されている動植物油で1気圧において温度20度で液状であるもの並びに引火性液体の性状を有する物品（1気圧において、温度20度で液状であるものに限る。）で1気圧において引火点が250度以上のものをいう。
  - 9 合成樹脂類とは、不燃物性又は難燃性でない固体の合成樹脂製品、合成樹脂半製品、原料合成樹脂及び合成樹脂くず（不燃性又は難燃性でないゴム製品、ゴム半製品、原料ゴム及びゴムくずを含む。）をいい、合成樹脂の繊維、布、紙及び糸並びにこれらのぼろ及びくずを除く。
- 

### 5) 制限床荷重に関する注意

会場内の床荷重は、1平米あたり5t以下です。これを越える場合は、荷重の分散処置が必要になりますので、運営事務局に事前に相談の上、予め応募者で養生等をご準備ください。また、応募対象が搬入時に会場内の床面を傷つける可能性がある場合には、会場内を自走する際の養生をご準備ください。

### 6) 天井構造物（閉鎖空間を含む）の禁止

天井構造物（暗幕等）は火災報知器の感度障害や散水障害の原因となるため、原則禁止されております。応募対象物の性格上、やむを得ず天井構造物を設ける場合は、事前に消防署へ申請の上、指導・許可を受ける必要がありますので、必ず事前に運営事務局までご相談ください。

なお、ユニットバス等の四方を閉鎖された空間の展示も天井構造物に該当する可能性がありますので、ご注意ください。

## 各種申請方法

二次審査会に伴う各種の申請は、エントリーサイトまたは下記の書類提出により、期日までに行ってください。なお、本冊子「二次審査の手引き」データ版は、グッドデザイン賞ウェブサイト > 応募ガイド > 各種ダウンロード > 2022年度のダウンロード項目 よりダウンロードが可能です。操作指示書や申請書の記入に、データ版を参照したい場合はご利用ください。

### 二次審査情報登録（全応募者必須） 7月4日（月）13:00 まで

申請方法	申請内容	内容	詳細掲載ページ
エントリーサイト	設置方法	床置き・台置き・パネルパッケージ	P8
	オプションの申込	パネルスタンド等	P10
	電気使用申込	100V 電源・コンセント	P10
	インターネット接続の申込		P11
	A1パネル/A3資料 制作代行サービス	申込み後、指定期間中にデータアップロードが必要	P14
	応募者パス・車輛証追加申請	展示物が多数ある、運搬に車輛を複数用いる場合のみ	P20

※二次審査を受けない（応募を取り下げる）場合は、7月4日（月）までにエントリーサイトの「お問い合わせ」フォームより、審査番号・応募対象名・取り下げ理由をご連絡ください。

### PC・タブレット・映像機器等 操作指示書 ※該当者のみ

持ち込み機器を展示する場合は、事前に記入しておき、搬入日に提出してください。

申請方法	提出書類	内容	詳細掲載ページ	提出書類ページ
書類提出	PC・タブレット・映像機器等 操作指示書	持ち込み機器の操作について	P7	P33

### 特殊な展示を行う場合に必要となる申請 ※該当者のみ 7月4日（月）13:00 まで

応募対象の展示に特殊な対応が必要になる場合は事務局にご相談のうえ、以下の書類をご提出ください。

申請方法	提出書類 No.	提出書類	内容	詳細掲載ページ	提出書類ページ
書類提出	1	規定外展示申込書	規定外の展示	P10	P35
	2-1	火気・危険物等に関する許可申請書	火気の使用・危険物の持込	P25	P37
	2-2	申請内容明細書		P25	P39

### 搬入出代行サービス ※希望者のみ 7月8日（金）まで

申請方法	提出書類	内容	詳細掲載ページ	提出書類ページ
書類提出	搬入出代行サービス申込書	代行業者による搬入出	P40~	P45~

※搬入出代行サービスについてお問い合わせがある場合は、株式会社近鉄コスモス 銀座営業所「グッドデザイン賞」係までご連絡ください。

# PC・タブレット・映像機器等 操作指示書

PC・タブレット等を展示する場合は、起動またはログイン用のパスワードを本体に貼り付けて搬入・展示してください。PC・タブレット等の本体に貼り付けるパスワードに英数字が混在する場合は、0(ゼロ)やO(オー)等の識別ができるようにしてください。応募対象の確認のために機器やアプリの操作が必要になる場合は、操作指示書に手順や詳細を明記し、搬入日に提出してください。操作指示書は簡潔に分かりやすく表記・作成してください。本指示書を用いず、任意のレイアウトで作成しても構いません(用紙サイズはA4とします)。なお提出された操作指示書は審査会後に融解処理し、返却しません。

**この指示書は8月1日(月)搬入日に提出してください。**

審査番号 <b>G</b>	応募対象名
応募企業名	担当者氏名・ふりがな
審査期間中に対応可能な電話番号	メールアドレス

以下は展示物に応じて必要な箇所を記入してください。

下記項目以外の手順・操作が必要である場合は、裏面白紙分に詳細を記入してください。

- 展示する機器の名称 (例：iPad)
- 電源ON/OFFの方法 (例：ホームボタンをクリック)
- 起動時のパスワード (例：ホームボタンをクリックしたのち、コードを入力 12345678 )
- 操作の際の注意事項 (文字や絵図にて分かりやすく示してください)
- Wi-Fi等ネットワーク接続が必要な場合は、ネットワーク名や接続方法・パスワードを記入
- 上記以外に操作のために必要な手順がある場合、裏面に詳細を記入してください。

裏面に指示の記入が  あります ・  ありません



# 規定外展示申込書

提出書類 No.1

エントリーサイト上で登録できない小間数の申込を希望する場合や、応募対象の展示の際に建て込みなど特殊な施工（壁面・天井・屋根・重量物など）を要する場合のみ、本申込書をすみやかに事務局までメールにて提出してください。提出の際は、展示物の大きさ・展示のレイアウトがわかる図面等も合わせて提出してください。

**提出締切日：7月4日（月）13:00まで**

**\*2小間以上申込みの場合は、追加1小間につき17,600円（税込）がかかります。参照：P10**

応募企業名		
所属部署	役職	
担当者名		
住所 〒		
TEL	FAX	E-mail

## 展示対象詳細

審査番号	一般名称	固有名称	必要小間数 (幅×奥行)	床置き・台置き (どちらかを記入)	高さ (mm)	規定外を 希望する理由

<p>提出先：公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局</p> <p><b>メール：info@help.g-mark.org</b></p> <p>*提出書類に関して、会場施工を担当する乃村工藝社 (gda2022@nomura-g.jp) より直接応募者様にご連絡を差し上げる場合があります。ご了承ください。</p>	事務局使用欄
--	--------



# 火気・危険物等に関する許可申請書

**提出書類 No.2-1**

\*本紙に必要事項をご記入後、図面添付の上、7月4日(月)13:00までにメールにてご提出ください。

応募者名	審査番号	
所属部署	役職	担当者名
住所 〒		
TEL	FAX	E-mail

施工業者名		
会社名	所属部署	
役職	担当者名	
住所 〒		
TEL	FAX	E-mail
備考		

下記の通り火気の使用・危険物等の持ち込み及び設置の許可を申請します。

期 間	2022年8月1日～5日まで
用 途	展示実演に要するため・その他
火気の熱源種類と量	電気(使用電圧 V・定格消費電力 W)・気化燃料種類と量( )
危険物の種類と量	第( )類・( )
最大容量	( )L・( )kg
火気危険物の 使用方法	
設置する消火器	( )本

- \*石油液化ガス、高圧ガス、核燃料物質、火薬類等の持ち込みは禁止です。
- \*危険物には、スプレー缶、シンナー、電気コンロ、オープンなども含まれます。
- \*危険物等を持ち込む場合は、消火器を設置してください。
- \*所轄消防署の指導により申請が受理されない場合があります。

**※ P39の提出書類 No.2-2の書類も合わせて提出してください。**

提出先：公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局 <b>メール：info@help.g-mark.org</b> *提出書類に関して、会場施工を担当する乃村工藝社(gda2022@nomura-g.jp)より 直接応募者様にご連絡を差し上げる場合があります。ご了承ください。	事務局使用欄
---	--------





# 申請内容明細書

提出書類 No.2-2

※太枠の項目のみご記入ください。

申請場所		ホール B・C・D
応募担当者		(連絡先)
解除承認を受けようとする行為	概要 (使用場所) (使用場面) (理由)	審査番号
	内容 (名称) (使用量) (成分) (性状) (取扱容量)	
	補足事項等	<input type="checkbox"/> 消防法令等に基づく措置を講じます。 <input type="checkbox"/> 非常時には実演を直ちに取り止めます。

- 備考
1. 申請場所ごとに作成すること。
  2. 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
  3. 使用器具等の詳細のわかる資料(カタログ・仕様書等)を添付すること。

2022年度グッドデザイン賞

## 搬入出代行サービスのご案内

グッドデザイン賞 応募企業各位

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は、公益財団法人日本デザイン振興会の指定をうけ、「二次審査会」における応募対象の『搬入出代行サービス』を応募者様にご提供させて頂くこととなりました。このサービスは、応募者様に代わり、事務局が指定する日時・場所へ応募対象を搬入開梱・展示・撤去、ご返却するサービスです。

このサービスをご利用されることにより、より便利にグッドデザイン賞に参加されることが可能となります。

当社のサービスをご案内させていただきますので、ご検討のうえ、ぜひご利用頂けますようお願い申し上げます。

敬具

株式会社近鉄コスモス

[お申込み・お問合せ先]

株式会社近鉄コスモス

銀座営業所「グッドデザイン賞」係

TEL : 03-5148-3960 (平日 10:00 ~ 17:00) FAX : 03-3542-6910

Eメール : kci-events@kwe.com

## 二次審査会搬入出代行サービス

※すべてのサービスは、事前の申込制とさせて頂いております。

※審査会場での新規お申込、追加・変更、サービス料金のお支払等はお受け致し兼ねます。

### お申込み手順

#### [手順1] 搬入出パターンの決定（「お届けプラン」「おまかせプラン」よりひとつを選択）

##### お届けプラン

応募対象の開梱・展示、審査会後の再梱包は応募者様が行います。

##### 1. お申込～応募対象の送付

サービスをお申込みの上、指定日までに弊社指定場所へ応募対象をご送付ください。

##### 2. 搬入日当日の応募対象のお受け取り

搬入日に審査ユニットごとの受付カウンターにて搬入手続きを済ませた後、応募対象をお受け取りください。  
応募対象は、弊社にて展示スペースまでお運びいたします。

##### 3. 開梱・展示作業・空箱の回収

応募対象の開梱、展示作業は応募者様にておこなって頂きます。  
設置作業終了後、弊社が空箱を回収します。（空箱は展示スペースにたたまない状態で置いてください。）

##### 4. 搬出日当日の空箱のお受け取り・再梱包・撤去作業

弊社が空箱を展示スペースまでお持ちいたします。  
応募者様にて応募対象の再梱包をお願い致します。  
再梱包終了後、弊社が応募対象の回収を致しますの展示スペース前に置いてください。

##### 5. 応募対象のご返却

搬出後、1～2週間を目安に、順次応募対象をご返却発送させて頂きます。

##### おまかせプラン

応募対象の審査会場への搬入、開梱・展示、再梱包、搬出まですべて弊社が行います。  
応募者様は会場までお越しになる必要がございません。  
搬入時に発行される「設置確認証」については事務局様より弊社にて受領・お預りいたします。

##### 1. お申込～応募対象の送付

サービスをお申込みの上、指定日までに弊社指定場所へ応募対象をご送付ください。

##### 2. 搬入時作業

搬入日に弊社にて展示スペースに応募対象を配達、開梱・展示、空箱回収を行いません。  
※専用機材が必要な梱包箱の開梱、応募対象の組立作業につきましては、別途費用にて承ります。  
※複雑な作業を伴う組立および時間を要する作業は対応が難しい場合がございますので、弊社担当までご相談ください。  
※必ず組立て手順書及び完成写真を必ず同梱してください。

##### 3. 搬出時作業

搬出日に空箱の配達、応募対象の再梱包、応募対象の回収を弊社にて行いません。

##### 4. 応募対象のご返却

搬出後、1～2週間を目安に、順次応募対象をご返却発送させて頂きます。

#### [手順2] お申込みサイズのご確認

弊社にご送付いただく梱包箱の外装サイズ（応募対象の荷姿）をご確認ください。

- ① Sサイズ・・・（幅・奥行・高さ）の合計が160cm以内、20kgまで
- ② Mサイズ・・・（幅・奥行・高さ）の合計が220cm以内、30kgまで
- ③ Lサイズ・・・（幅・奥行・高さ）の合計が260cm以内、40kgまで
- ④ 上記サイズ以上・・・（幅・奥行・高さ）の合計が260cm以上、または重量40kg以上

※④のお申込みは、別途お問合せください。

### [手順3] お申し込み

巻末の専用お申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

- ① **2022年7月8日(金)**までにFAXまたはEメールにてお申し込み用紙を送信してください。
- ② お申し込み用紙を受取後、弊社より見積書兼発注書を送付いたします。
- ③ 審査会終了後、請求書を送付致します。**2022年9月30日(金)**までに指定の口座へお支払いください。

※お振込手数料は、応募者さまのご負担とさせていただきます。

### [手順4] 応募対象の送付

下記受付期間内に、応募対象を株式会社近鉄コスモスよりご案内させて頂く倉庫へご発送お願い致します。

※弊社指定送付先までの送料は、応募者様のご負担とさせていただきます。

[二次審査会応募対象送付倉庫受付期間]

**2022年7月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木) ※必着**

[二次審査会応募対象送付先]

トナミ運輸株式会社 清須流通センター 「(株)近鉄コスモス グッドデザイン」係

〒452-0962 愛知県清須市春日立作23

お問合せ：TEL：03-5148-3960 ((株)近鉄コスモス、平日10:00～17:00)

※受付期間を過ぎて送付先に到着した応募対象については、主催者様指定の期日内に会場へ搬入を完了させる事を保証致し兼ねますので、予めご了承ください。

## 搬入出代行サービス料金

サービス料金は、1梱包1審査番号あたりの搬入出プランとお申し込みサイズで決めさせていただきます。

### 二次審査会搬入出料金表 (1審査番号1梱包あたりの税込料金)

#### [搬入及び搬出料+空箱保管料+返送料]

① お届プラン Sサイズ	¥9,900	④ おまかせプラン Sサイズ	¥16,500
② お届プラン Mサイズ	¥18,700	⑤ おまかせプラン Mサイズ	¥26,400
③ お届プラン Lサイズ	¥29,700	⑥ おまかせプラン Lサイズ	¥40,700
サイズ・重量オーバー	別途お見積り	特殊作業・組立作業	別途お見積り

※弊社指定倉庫までの発送料は含まれておりませんので元払いにてご発送お願い致します。

※追加作業料以外は税込み金額となります。

※おまかせプランで開梱及び再梱包作業時に器材が必要な梱包材(木枠・木箱等)の取扱い、又は展示及び撤去にあたり応募対象の組立及び解体作業が伴う場合、別途料金をご請求させていただきます。

※ご発送される際の梱包ですが、必ず同一審査番号ごとに梱包の上ご発送をお願い致します。

審査番号ごとに会場内での展示エリアが違う場所の為、複数の審査番号の製品の同梱は不可とさせていただきます。

※作業に専用工具が必要な場合、必ず工具を同梱してください。

※電源供給、起動・設定を伴うセットアップ作業は別途料金とさせていただきます。

※PC、タブレット等の起動及び設定をご希望の方は、必ず起動方法(パスワード含む)の手順書を同梱してください。

※組立手順書、及び完成写真もしくは、展示イメージ図を必ず事前に弊社までご提出ください。

※発送するお荷物に必ず組立て手順書及び完成写真を必ず同梱してください。

## 応募対象返却及び補償

- ・ 応募対象のご返送は、搬出後1～2週間を目安に、順次発送を行います。
- ・ 応募対象は、弊社より発払いにて応募者様へご返送いたします。 ※沖縄を含む離島への返送は、別途費用請求となります。
- ・ 配送は、時間指定なしのワンマン作業にて軒先納品となります。トラックの駐車スペース等、ご注意願います。

### 《補償・特記事項》

※弊社管理中、弊社の過失により応募対象に万一損害が発生した場合、修復を前提として補償をさせていただきます。但し、補償対象判断基準については、国土交通省公示の標準貨物自動車運送約款に基づくものと致します。補償に関しては、商品の原価代金のみとなります。

また、天災(地震、台風、暴風雨、噴火、津波等)を起因とする損害、不明瞭な内部動作等の不具合に関しては、補償対象外とさせていただきます。

※お申込1口あたりの補償額の上限はkg単価2万円となります。左記を超える高額商品に関しましては、必ず、弊社までご連絡頂き、且、保険料の追加料金を頂きます。不履行の場合の補償は受け付けません。

※補償適用期間は、弊社に応募対象が到着した時点から、審査会が終了し、応募対象が応募者様へご返却された時点までの間、とさせていただきます。但し、弊社宛に発送された応募対象の破損が、弊社到着時に確認された場合は補償対象外とさせていただきます。展示会場到着までは、外装のダメージにて判断させていただきますので、中身に破損のないよう梱包の上、ご発送お願い致します。展示会場到着時に外装にダメージがなく、箱の内部の緩衝材等が不十分で破損が確認された場合につきましても補償対象外とさせていただきます。

※申込詳細書に記載無き応募対象は、上記補償対象外とさせていただきます。応募者様による搬入時の展示アイテムの追加、又、搬出時に展示アイテム等を直接搬出される場合は、その旨を弊社にご連絡ください。ご連絡頂けなかった場合、弊社では、応募対象についていかなる補償も致し兼ねますのであらかじめご了承ください。

※お届けプラン、おまかせプランともに、搬入/搬出のお申込みサービス料金とさせていただきます。

※新品の箱を想定して外装に異常が見られない場合の補償は対象外とさせていただきますので、発送・撤去時の梱包は厳重に行ってください。

※使用済の箱等で製品の保護が不十分であり輸送に適していないと判断した場合は、保険の補償対象となりませんので、破損が起こらないよう外装は丈夫なもので覆って頂き内装は、必要に応じて十分な緩衝材等を入れて梱包をお願い致します。

## 搬入出代行サービスについてよくある質問と回答

- ・ 搬入と搬出、どちらかのみを依頼したいができますか。  
できません。搬入出代行サービスは、搬入もしくは搬出のどちらか一方のみの申込みはできません。
- ・ 搬入出代行サービスを申込んだ上で、二次審査会場で展示物が設置されているか、実際に確認したいができますか。  
**【おまかせプラン】の場合**  
開梱・設置・梱包も代行業者が行いますので応募者の来場は不要ですが、展示・設置状況の確認等のためにどうしても入場しなければならない場合は、「二次審査の手引き」にある搬入・搬出の手順ならびに注意事項等を遵守の上、エントリーサイト・アカウントアドレス宛に送られる、指定された搬入出時間帯にて(参照P18)、「応募者パス」を着用して入場し、該当展示場所での確認を行ってください。確認が終わり次第、速やかにご退場ください。会場内の撮影や見学はできません。  
**【お届けプラン】の場合**  
エントリーサイト・アカウントアドレス宛に送られる、指定された搬入出時間帯にて(参照P18)、「応募者パス」を着用して入場し、必ずご自身で展示物の開梱・設置を行ってください。
- ・ 搬入出代行サービス業者に、応募者パスや搬入出車輛証を送付する必要がありますか。  
ありません。
- ・ 搬入出代行サービス業者に、搬入出の指定時間帯を連絡する必要がありますか。  
ありません。
- ・ 搬入出代行サービス業者以外の運送業者を利用して、会場に荷物を直送できますか。  
できません。搬入出日の会場には、応募者パスを着用している応募者・事務局関係者以外の入場はできません。事務局指定の搬入出代行サービス業者以外の運送業者が入場することはできません。
- ・ 搬入出代行サービス業者と、P22の〈搬出用 宅急便 臨時受付カウンター〉の担当者は同じですか。  
同じではありません。搬入出代行サービスを担当する業者と、搬出用 宅急便 臨時受付カウンターを担当する業者は異なります。
- ・ 搬入出代行サービスと、A1パネル/A3資料制作代行サービスの併用はできますか。  
できます。ただし、それぞれの担当業者は異なります。

# 搬入出代行サービス申込書 記入例

2022年度グッドデザイン賞

## 二次審査会搬入出代行サービス 申込書

**申込期限：2022年7月8日(金)**

※別紙、二次審査会搬入出代行サービス申込詳細書と合わせ、FAXまたはメールにてお申込みください。内容確認後、見積書兼発注書を送付いたします。  
 ※審査会終了後、請求書を送付致します。2022年9月30日(金)までに指定の口座へお支払いください。  
 ※応募対象は、2022年7月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木)の間に(28日必着)弊社指定場所へ送付してください。

### 応募者(お申込者)様

フリガナ	カブシキカイシャ ジェイディビー		
法人名・企業名	株式会社JDP		
部署名	商品デザイン部		
フリガナ	デザイン タロウ		
ご担当者名	デザイン 太郎		
住所	〒000-0000 東京都中央区××0-0-0		
電話番号	00-0000-0000	ご担当者 携帯番号	000-0000-0000
FAX	00-0000-0000	メールアドレス	abcd@efg.co.jp

**応募対象返先** ※上記応募者と異なる場合はご記入ください。※沖縄を含む離島への返送は別途費用を請求させていただきます。

フリガナ	
法人名・企業名	

部署名	
フリガナ	
ご担当者名	
住所	〒
電話番号	FAX

【お申込み・お問合せ先】 株式会社近鉄コスモス 銀座営業所「ク」  
 TEL：03-5148-3960 (平日10:00～17:00)  
 Eメール：kci-events@kwe.com

### 【二次審査会搬入出代行サービス申込詳細書】

・遺物の搬入搬出を伴った展覧会場巡回を入れることは、仕分け作業のトラブルを招く原因となりますので、絶対にしないでください。

- ・搬入のみ、または搬出のみのお申込みは承ることができません。
- ・お申込みは梱包箱単位でお願ひします。1申込(梱包数)あたりのサイズは、別途本サービス案内でご確認ください。
- ・品名については、パネル、ノートパソコン、冷蔵庫、など品物自体の名前をご記入ください。
- ・梱包がお済みでない場合も、サービス料金は応募対象の梱包後のサイズ(幅・奥行・高さの合計)によって決めさせていただきますので、概ねのサイズ、重量を構いませんので、必ずご記入ください。
- ・おまかせプランで特殊工具が必要な応募対象、梱包材(木枠・木箱等)の取扱い、組立及び解体作業が必要になる場合、電源を起動させる必要のある応募対象、PC、タブレットの起動セットアップ等時間を要する作業は、離島等に依りて別途費用を請求させていただきます。
- ・沖縄を含む離島への返送は別途費用を請求させていただきます。
- ・その他詳細は「搬入出代行サービスのご案内」でご確認ください。

#### 1. プラン選択

お申込みになるプランをチェックしてください。

- お届けプラン …… 会場搬入出のみの代行サービスです。開梱・展示、再梱包・撤去は行いません。
- おまかせプラン …… 開梱・展示、再梱包・撤去を含めた搬入出サービスとなります。
- 組立作業・電源起動セットアップ作業

#### 2. 申込詳細を記入

詳細を記入し、該当サイズに○をつけてください。

※申込5口以上は、お手数ですが複数枚ご使用ください。


・Sサイズ …… (幅・奥行・高さ)の合計が160cm以内、20kgまで  
 ・Mサイズ …… (幅・奥行・高さ)の合計が220cmまで、30kgまで  
 ・Lサイズ …… (幅・奥行・高さ)の合計が260cmまで、40kgまで  
 ※梱包後の総サイズを採寸してください。

申込口数	審査番号	品名	梱包外装サイズ (幅×奥行×高さ)	重量 (kg)	サイズ (該当サイズに○をつけてください)		
					Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
1口目	1234567	サングラス	40 × 40 × 60	5 kg			○
2口目	2345678	液晶テレビ	80 × 120 × 15	15 kg			○
3口目	3456789	電子レンジ	60 × 60 × 50 cm	8 kg			○
4口目			× × cm				
5口目			× × cm				

・弊社までの発送料は含まれておりませんので、ご注意ください。お客様ご負担にて当社指定倉庫まで期限内に物品お願ひ致します。

「1.プラン選択」、「2.申込詳細を記入」、について記入、チェック漏れがないことを確認して頂き、応募者名の記入、捺印をお願いいたします。

■法人名・企業

■ご担当者名  

2022年度グッドデザイン賞

## 二次審査会搬入出代行サービス 申込書

### 申込期限：2022年7月8日(金)

※別紙、二次審査会搬入出代行サービス申込詳細書と合わせ、FAXまたはメールにてお申込みください。内容確認後、見積書兼発注書を送付いたします。

※審査会終了後、請求書を送付致します。2022年9月30日(金)までに指定の口座へお支払いください。

※応募対象は、2022年7月25日(月)・26日(火)・27日(水)・28日(木)の間に(28日必着)弊社指定場所に送付してください。

### 応募者(お申込者)様

フリガナ	
法人名・企業名	

※応募者が個人以外の場合は、必ずご記入ください。

部署名	
-----	--

フリガナ	
ご担当者名	

住所	〒
----	---

電話番号		ご担当者 携帯番号	
------	--	--------------	--

FAX		メールアドレス	
-----	--	---------	--

### 応募対象返送先 ※上記応募者と異なる場合はご記入ください。※沖縄を含む離島への返送は別途費用を請求させていただきます。

フリガナ	
法人名・企業名	

※応募者が個人以外の場合は、必ずご記入ください。

部署名	
-----	--

フリガナ	
ご担当者名	

住所	〒
----	---

電話番号		FAX	
------	--	-----	--

[お申込み・お問合せ先]

株式会社近鉄コスモス 銀座営業所「グッドデザイン賞」係

TEL：03-5148-3960(平日10:00～17:00) FAX：03-3542-6910

Eメール：kci-events@kwe.com





## 【二次審査会搬入出代行サービス申込詳細書】

- ・複数の審査番号を持つ応募対象を同じ箱に入れることは、仕分けや展示のトラブルを招く原因となりますので、絶対にしないでください。
- ・搬入のみ、または搬出のみのお申込みは承ることができません。
- ・お申込みは梱包箱単位でお願いします。1申込（梱包数）あたりのサイズは、別途本サービス案内でご確認ください。
- ・品名については、パネル、ノートパソコン、冷蔵庫、など品物自体の名前をご記入ください。
- ・梱包がお済みでない場合も、サービス料金は応募対象の梱包後のサイズ（幅、奥行、高さの合計）によって決めさせていただきますので、概ねのサイズ、重量で構いませんので、必ずご記入ください。
- ・おまかせプランで特殊工具が必要な応募対象・梱包材（木枠・木箱等）の取扱い、組立及び解体作業が必要になる場合、電源を起動させる必要のある応募対象、PC、タブレットの起動セットアップ等時間を要する作業は、難易度に応じて別途費用を請求させていただきます。
- ・沖縄を含む離島への返送は別途費用を請求させていただきます。
- ・その他詳細は「搬入出代行サービスのご案内」でご確認ください。

### 1. プラン選択

お申込みになるプランをチェックしてください。

- お届けプラン . . . 会場搬入出のみの代行サービスです。開梱・展示、再梱包・撤去は行いません。
- おまかせプラン . . . 開梱・展示、再梱包・撤去を含めた搬入出サービスとなります。
- 組立作業・電源起動セットアップ作業

### 2. 申込詳細を記入

詳細を記入し、該当サイズに○をつけてください。

※申込5口以上は、お手数ですが複数枚ご使用ください。

- ・Sサイズ . . . (幅・奥行・高さ)の合計が160cm以内、20kgまで
  - ・Mサイズ . . . (幅・奥行・高さ)の合計が220cmまで、30kgまで
  - ・Lサイズ . . . (幅・奥行・高さ)の合計が260cmまで、40kgまで
- ※梱包後の箱サイズを採寸してください。

申込口数	審査番号	品名	梱包外装サイズ (幅×奥行×高さ)	重量 (kg)	サイズ (該当サイズに○をつけてください。)	
					Sサイズ	Mサイズ
1口目			× ×	kg	Sサイズ	
					Mサイズ	
					Lサイズ	
					上記サイズ以上	
2口目			× ×	kg	Sサイズ	
					Mサイズ	
					Lサイズ	
					上記サイズ以上	
3口目			× ×	cm kg	Sサイズ	
					Mサイズ	
					Lサイズ	
					上記サイズ以上	
4口目			× ×	cm kg	Sサイズ	
					Mサイズ	
					Lサイズ	
					上記サイズ以上	
5口目			× ×	cm kg	Sサイズ	
					Mサイズ	
					Lサイズ	
					上記サイズ以上	

・弊社までの送料は含まれておりませんので、ご注意ください。お客様ご負担にて当社指定倉庫まで期限内に納品お願い致します。

「1.プラン選択」、「2.申込詳細を記入」、について記入、チェック漏れがないことを確認して頂き、応募者名の記入、捺印をお願いいたします。

■法人名・企業

■ご担当者名

印



## 参考 二次審査後の流れ

### 【受賞発表まで】

二次審査の結果は、8月19日(金)にエントリーサイトにて通知します。二次審査を通過した応募対象は、10月7日(金)の受賞発表日に受賞が確定します。主催者による受賞発表前に、応募者が二次審査を通過したことや受賞について公表することはできません。全ての二次通過対象は、10月7日(金)の指定時間以降に、対外的な受賞発表が可能になります。

### 【公開情報(受賞発表・表彰状・受賞年鑑)の登録について】

二次審査を通過した対象がある場合は、エントリーサイト「応募対象一覧」ページにある二次通過対象の「詳細を見る」ページにて、公開と表記のある項目の最終の確認をしてください。公開と表記のある項目は、受賞発表日より受賞対象一覧にて公開し、表彰状や受賞年鑑を制作します。テキストや画像の修正・調整がある場合は、必ず8月19日(金)～8月26日(金)13:00までに編集・保存してください。締切後に修正・調整は一切できません。

### 【受賞発表前後のスケジュール】

グッドデザイン賞、グッドデザイン・ベスト100、グッドフォーカス賞、グッドデザイン金賞、グッドデザイン大賞候補(ファイナリスト)

9月16日(金) グッドデザイン・ベスト100プレゼンテーション審査、特別賞審査会

10月7日(金) 受賞発表

11月1日(火) 受賞祝賀会・大賞選出会

2023年3月 受賞年鑑発刊(予定)

#### グッドデザイン・ベスト100に選出された場合

グッドデザイン賞受賞対象の中から明日を拓くデザイン、未来を示唆するデザイン100件を「グッドデザイン・ベスト100」として選出します。この100件から特別賞各賞を決定するほか、対外的なアピールを推進します。選出された場合、トロフィー贈呈に加え、様々なイベントを実施します。受賞された場合には、ご協力をお願いいたします。

#### グッドデザイン・ベスト100プレゼンテーション審査の参加

グッドデザイン・ベスト100受賞者は、9月16日(金)に開催する「グッドデザイン・ベスト100プレゼンテーション審査」に参加していただけます。このプレゼンテーションは、特別賞審査の一環となります。

### グッドデザイン賞表彰状

#### 【受賞対象1件につき1枚贈呈】

グッドデザイン賞を受賞した対象には、受賞の証である表彰状を発行します。表彰状には、受賞対象名・受賞企業・プロデューサー・デザイナー・ディレクターが掲載され、エントリーサイトアカウント担当者宛に発送します(10月中旬より順次)。受賞プロモーションにご活用ください。

※表彰状に掲載する情報は、8月26日(金)13:00までにエントリーサイトに登録された情報です。

エントリーサイト左メニュー > 応募対象一覧 > 表彰状プレビュー を参照してください。

### 受賞年鑑 [GOOD DESIGN AWARD 2022]

#### 【受賞対象1件につき1冊贈呈】

すべてのグッドデザイン賞受賞デザインを網羅した公式年鑑です。グッドデザイン大賞をはじめとする特別賞受賞作や「グッドデザイン・ベスト100」、アジア圏のデザインに至るまで、幅広い領域のデザインが収録されます。年度末に発刊となり、エントリーサイトアカウント担当者宛に発送します(3月末を予定)。



## グッドデザイン賞についてのお問い合わせ先

公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局  
〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F  
E-mail: [info@help.g-mark.org](mailto:info@help.g-mark.org)  
[www.g-mark.org](http://www.g-mark.org)

2022年6月17日(第1版)

